

第七十九回帝國議會
衆議院

國民更生金庫法中改正法律案外四件委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十七年一月二十九日(木曜日)午後二時
十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 上田 孝吉君

理事小平 重吉君 理事中野 治介君

理事田中 亮一君 木村 淺七君

釘本 衛雄君 小柳 牧衛君

小山邦太郎君 佐藤謙之輔君

澤田 利吉君 陣 軍吉君

鶴 惣市君 長谷 長次君

松山常次郎君 宮本雄一郎君

世耕 弘一君 川俣 清音君

渡邊 泰邦君 瀧澤 七郎君

同日委員佐藤謙之輔君辭任ニ付其ノ補闕ト
シテ高橋壽太郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

商工省總務局長 神田 暹君

商工省鑛產局長 津田 廣君

商工省振興部長 豊田 雅孝君

燃料局事務官 山口 眞澄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民更生金庫法中改正法律案(政府提出)

帝國石油株式會社法中改正法律案(政府提出)

提出)

重要物資管理營團法案(政府提出)

帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案
(政府提出)

帝國燃料興業株式會社法中改正法律案
(政府提出)

○上田委員長 ソレデハ昨日ニ引續キマシ
テ是ヨリ本委員會ヲ開キマス——川俣君

○川俣委員 私ハ更生金庫ニ關シテ少シ質
問致シタイト思ヒマス、要點ハ工業組合及

ビ商業組合ニ關スルコトデアリマスガ、今
度ノ企業許可令ニ基キマシテ、工業組合及

ビ商業組合ニ對スル根本的改正ト申シマセ
ウカ、其ノ變更ヲ必要トシテ來テ居ルノデ

ハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、
大體企業許可令ノ出マシタコトニ付キマシ

テノ政府ノ意向ト云フノハ、是ハ明瞭デア
リマス、ソレト現在ノ工業組合及ビ商業組

合ト云フモノトガ大體合致シテ居ルカト云
フト、是ハ工業組合、商業組合モ勿論共同

組合的ナ性質ヲ多分ニ持ツテ居リマシテ、
相互扶助ノ機關デアリマシタケレドモ、今

日デハ其ノ相互扶助ノ機關カラヤハリ一步
國家ノ産業ニ協力スル建前ニ建替ヘラレナ

ケレバナラスト思フノデアリマス、所ガ工
業組合、商業組合ノ建前ト云フモノハ、今

マデハ其ノ特定ノ業者ヲ擁護スル、其ノ業
者ノ發展ヲ圖ル、斯ウ云フ建前ニナツテ居

リマス、隨テ工業組合、商業組合ノ認可ニ
付キマシテモ最初ノ趣旨ハサウ云フノデア

リマシタケレドモ、最近商工省ノ方向ガソレ
ト變ツテ來テ居リマス爲ニ、其ノ認可或ハ

許可ニ對シマシテ中々思ハシクナイ方法ヲ
執ツテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付テハ

既ニ工業組合、商業組合ト、今度ノ企業許
可令トハ方向ヲ異ニシテ居ルノデアルカラ、

工業組合、商業組合ノ進ムベキ道ヲ商工省
ガ明カニサレルト同時ニ、此ノ工業組合、

商業組合ニ對スル指導ハ勿論ノコト、根本
的ニ之ニ關スル法制ノ整備ガ必要デハナカ

ラウカ、斯ウ考ヘマスガ、此ノ點ニ關スル
御答辯ヲ願ヒマス

○岸國務大臣 商業組合、工業組合ノ制度
ニ付キマシテハ、御話ノ通り其ノ發達ノ沿

革ニ鑑ミテ見マシテ、共同施設ニ重キヲ置
ク施設組合的ナ性質ト、更ニ一面戰時經濟

運營ニ協力致シマシテ、統制組合的ナ色彩
ト二ツノモノヲ持ツテ居ル譯デアリマス、而シ

テ近時重要産業ノ部面ニ於ケル統制ノ役割
ヲ果スベク、總動員法ニ基キ産業團體令ニ依

リマシテ、此ノ重要産業ノ部面ニ統制會ヲ
設ケテ居リマス、統制的ノ方面ノ仕事ハ統

制會中心ニ之ヲ行ツテ行ク考ヘデアリマシ
テ、工業組合等モ統制ニ關スル限リニ於キ

マシテハ、其ノ統制會ノ下部機構トシテ整

備セラレナケレバナラス情勢ニナツテ居リ
マス、其ノ見地カラ現在ノ兩組合法制ヲ見

マスルト、色々ナ點ニ於テ其ノ機能ヲ十分
ニ發揮セシメルニ足リナイト云フヤウナ點

モアリマスノデ、私共豫テカラ兩組合法制
ノ根本的檢討ヲ致シテ居リマス、如何ナル

形ニ於テ之ヲ整備スルカト云フ事柄ニ付キ
マシテハ、今日尙ホ具體的ニ申上ゲル程度

ニ達シテ居リマセヌケレドモ、近ク是ガ最
近ノ各種ノ統制法規等ニ順應シタ形ニ整備

致シマスヤウニ極力研究致シテ居ル次第デ
アリマス

○川俣委員 政府ノ意向ガ明カニナリマシ
タノデマスガ、ソコデ更ニ進メテ申上ゲタイ

ト思ヒマス、既設ノ工業組合、商業組合ガ
今度ノ許可令トノ間ニ於テ是ガ當然協力ス

ベキニ拘ラズ、却テ既設ノ工業組合ヤ商業
組合ガ、殊ニ企業許可令ニ於キマシテハ既

設ノ商業組合ト本法トノ間ニ於テ摩擦ヲ生
ジテ居ル、或ハ工業組合ガ大分重要産業ノ

方面ハ整備統制サレテ參リマシタケレド
モ、ヤハリ下部組織ニ於テハ摩擦ヲ生ジテ

居ルト云フコトニナリマスレバ、日本ノ生
産力擴充ノ上ニ、又配給機構ノ整備ノ上ニ

於テ支障ヲ來スコトハ非常ニ大キイト思ヒ
マスノデ、速カニ方策ヲ立テラレマシテ、

是等ノ商工業者ノ指導ニ當ラナケレバ相成

付託議案

國民更生金庫法中改正法律案(政
府提出)(第四〇號)

帝國石油株式會社法中改正法律案
(政府提出)(第四一號)

重要物資管理營團法案(政府提出)
(第四二號)

帝國鑛業開發株式會社法中改正法
律案(政府提出)(第四三號)

帝國燃料興業株式會社法中改正法
律案(政府提出)(第四四號)

ラスト思フノデアリマス、サウ云フ立場カラ更生金庫ノ運用モ早クサウ云フ方向ヲ立テラレナケレバ、運用モ所期ノ目的ヲ達成スルコトガ出来ナイと思フノデアリマス、更ニ進シテ織物ノ部門ニ於ケル所ノ方面カラ申上ゲテ見タイと思フノデアリマス、現在ノヤウナ價格統制ノアル中ニ於テ價格統制ノ一番困難ナ分ニ織物業ガアルコトハ、是ハ申サデモナイノデアリマス、而シテ現在ノ東京市邊リノ官廳ノ形勢カラ見マシテモ、大體市場ニ出テ居リマスル新シイ絹織物ノミヲ觀點ト致シマシテ、商工省ニ於キマシテモ價格統制ヲヤツテ居ル、或ハ販賣統制或ハ點數制ヲヤツテ居ラレマスガ、事、古着ニナリマスルト、玆ニ非常ナ見落シガアルト申シマスルカ、缺陷ガ出テ來ルノデハナカラウカト私憂慮致シテ居ルノデアリマス、御承知ノ通り木綿類ハ一遍使用サレマシテ、極度ニ使用サレタ結果、屑物トナリマス、是ハ工場アタリノ掃除用品トシテ、或ハ又其ノ他トシテ再生サレテ利用サレテ居リマス、人絹「ス・フ」ニ至リマシテハ古イモノニナリマスト棄テラレテ居リマス、絹織物ニナリマスト所謂洗張りデアルトカ、染返シト云フヤウナコトニ於テ再生サレテ利用サレテ居ルノデアリマスガ、東京市内ノ調査ヲ致シテ見マスルト、昨年度ニ於テ古着ノ賣買價格ガ公ノ市場ヲ通ツタモノハ一千五百萬圓ニナツテ居ル、點數ハ約六十萬點ト云ハレテ居リマス、其ノ外ニ公ノ市場ヲ通ナイデ賣買サレタモノガ大體同様ナ額ト點數ニ上ツテ居ルノデハナカラウカ、斯ウ見ラレテ居ルヤウデアリマス、又家庭カラ出テ家庭ニ還ル、所謂染返シト云フヤウナモノ、現在洗張り又ハ染色業ヲ

ヤツテ居ル者ガ東京市内ダケデ三千軒位アル、一日二十點位ヤルトシテ居ルヤウデアリマス、二點ト致シマシテモ一年ニ洗張り染物ノ扱フ點數ガ約二百萬點ニ及ブ、斯ウ云フ状態ニナツテ居ルヤウデアリマス、之ヲ私ハ三點カラ論ジテ行キタイノデアリマス、一點ハ是非非常ナ結核ノ媒介ヲ致シテ居ルノデハナイカト云フヤウニ一般ニ憂ヘラレテ居リマス、質屋ハ三代デ亡ビルト云ハレテ居リマス、是ハ人ノ膏血ヲ搾ルカラ三代デ潰レルノダト俗ニ言ハレルノデアリマス、實際ヲ調ベテ見マスト、ヤハリ結核性ノ傳染病ノ爲ニ潰レテ居ルモノデアリマス、此ノ二百萬點、或ハソレ以上ノモノガ東京市内ダケデ動イテ居ルノデアリマスルカラ、是ハ結核豫防ノ上カラモ相當ナ統制ヲ加ヘテ行クベキモノデアラウト思フノデアリマス、又更ニ點數制ニナルト、新シイモノノ仕入ガ困難ニナリマスノデ、古着ノ利用厚生ガ非常ニ増大シテ來ルダラウト思フノデアリマス、古着ノ利用厚生ガ増大シテ來ルニ從ツテ、之ニ對シテ適當ナ取引方法ヲ講ジナイト、折角點數制ヲ布カレテモ、消費規正ガ此處カラ破レテ來ルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニモ考ヘルノデアリマス、モット重大ダト私ガ思フノハ、折角企業許可令ニ依ツテ業者ヲ整理統合シテ行カウ、斯ウ云フ方向ヲ商工省ハ執ツテ居ラレマスルケレドモ、此ノ洗張り、或ハ洗色業者ダケハ年々非常ニ殖エテ行キマス、去年カラ今年ニナツテ約二倍位ニ殖エテ居リマス、此ノ職業ハ安易ニ此ノ業界ニ入り易イ、ダカラ商業方面カラ他ノ方面ヘ轉業スル時ニ、外ハ轉業ノ道ガ塞ガレテ居ルケレドモ、之ヲ一番安易ナ貯水池トシテ此處ヘ流レテ

來ル、流レテ來テドウ云フ商賣ヲシテ居ルカト云フト、御承知ノ通り染色ハ新シイ織物ニ付テハ詳細ク販賣規定ガ出来テ居ルヤウデアリマスガ、加工賃ニ付テハ唯頭ヲ押ヘテ居ルダケデ、私ハ專門デナイノデアリケレドモ、型紙五枚以上ノモノハ幾ラトカ、新シイ絹織物ノ染工賃ハ決マツテ居テモ、古イモノハ唯「ストッ」デ押ヘテ居ルダケデ、ソコデ玄人ニ言ハセルト、型紙五枚ダ、或ハ七枚ダ、或ハ十枚ダト申シマスガ、素人ニハソレガ何枚ノ型紙ヲ使ツタカ分ラナイ、サウシテ製造工場カラ問屋トカ、販賣店ヲ通ジマス、ソコニ玄人ガ居テ價格ノ規制ヲ致シマス、其ノ場合ニ利益ヲ得ルノハ商業者デアリマス、是ハ加工業者及ビ取扱業者ガ殆ド同一デアリマスルカラ、非常ナ高イ加工賃ヲ一般ノ家庭ガ拂ハナケレバナラヌ、而モ染色ヨリカ高イト云フヤウナコトヲ言ハレテ居ツテ、染色資材ガ容易ニ入ラス爲ニドシノ暴騰シテ居ル、恐ラク戰前ノ三倍以上ニ上ルダラウト思ヒマス、物價ノ中デ一番昂騰シタモノハ私ハ此ノ古着ノ染返シ、或ハ洗張りノ工賃デハナカラウカト思ツテ居リマス、斯ウ云フ風ニ上ツテ、非常ニ儲ケナル商賣デスカラ、斯ウ云フ方面ニドシノト轉失業者ガ入ツテ來ル、サウシテ又價格ヲ躍上ゲテ行クト云フコトニナルト、一方ニ於テ點數制ガ古着ヲ高クシ、染物業者ヲ利益サセ、サウナツテハ私ハ所期ノ目的ガ達成出來ナイト思ヒマスガ、此ノ點ニ關スル御答辯ヲ願ヒマス

○岸國務大臣 纖維製品ニ付テ古着、中古ノ問題ニ關シテ御質問デアリマスガ、纖維切符制度ニ於キマシテハヤハリ古着ニ付テモ點數制度ヲ適用スル建前ニナツテ居リマス、尙ホ企業許可令ガ出マシタニ於キマシテハ、從來ハ御指摘ニナツタヤウナ實情ガアツタラウト思ヒマス、新タニサウ云フ染返シヤ、其ノ他ノ仕事ヲ始メルト云フヤウナ者ニ付キマシテハ、ヤハリ企業許可令ニ依ル許可制度ヲ施行サレハ非常ニ違ツテ參ルダラウト思ヒマス、而シテ此ノ染賃、染返シノ工賃ト云フヤウナモノガ相當暴騰シテ居ル、又是等ノ事業ニ付キマシテノ統制ガ他ノ方面ト比ベテ見テ十分ニ行ツテ居ラス、其ノ關係上色々弊害ガアリ、又衛生上等カラ考ヘマシテモ、相當考慮スベキ點ガアルト云フ意味ニ關シテ御意見ニ付キマシテハ、十分一ツ吾々モ考フベキ問題ダト思ヒマス、唯仕事自體ガ相當複雑ナ關係デアリ、業者ノ實情モ千差萬別デアリマス爲ニ、斯ウシタ仕事ニ付キマシテハ從來比較的統制其ノ他ガ十分ニ行ツテ居ラナイ、商業組合、工業組合等ノ設置モ今聽イテ見マス、ソレノ部門ニアルヤウデアリマスガ、サウ云フモノガ從來十分其ノ機能ヲ發揮シテ居ラナイト云フ點モ、御指摘ノ通り相當アルダラウト思ヒマス、隨ヒマシテ今後ノ運用ニ付キマシテハ御意見ノ點ヲ十分參考ニ致シマシテ、考ヘテ見タイト思ヒマス

○川俣委員 今ノ御答辯ノ中デ二點ダケ更ニ御尋ネシタイノデアリマス、第一點ハ此ノ染返シト云ヒマスガ、染物洗張業ガ企業許可令ノ中ニ含マレテ居ナイヤウデアリマス、第二點ハ東京市ノ一般ノ此ノ業ハ任意組合デアツテ、商業組合ヲ實ハ作ツテ居ラナイヤウデアリマス、唯コデ非常ニ此ノ商賣ガ

旨味ガアルト云フノデ、此ノ業ニ殺到シテ居ル状態ナノデアリマス、モウ一ツハ、古着屋ヲ通ズルト點數制ニナリマスケレドモ、家庭ノ品物デアリマスカラ、所謂外交ガ個個ニ持出シテ個々ニ賣ル、縁故關係賣ルト云フヤウナコトガ非常ニ起ツテ來ルガラウト云フコトヲ憂慮シテ居ルノデス、非常ニ窮迫シテ來マス、古着ヲ緣故賣買スルト云フコトデ、寧ロ市場ヲ通スコトヨリモ、縁故賣買ノ形ノモノガ非常ニ現ハレテ來ルノデハナイカ、サウ云フ所カラ一ツ餘程考ヘテ行カナケレバナラヌカト思フノデスガ、之ニ對スル御答辯ヲ願ヒタイと思ヒマス

○岸國務大臣 非常ニ専門的ナ御質問デアリマシテ、實ハ今日此處ニ答辯ヲシ得ル何ガアリマセヌノデ、能ク調ベテ見マシテ、其ノ上デ御答ヘシタイと思ヒマス

○川俣委員 ソレデハ私ノ意見ダケヲ述ベテ置キタイと思ヒマス、大臣モ言ハレタ通り、此ノ加工ト云フモノハ非常ニ複雑デアリマス、複雑デアルダケニ、ソコニ價格ヲ胡麻化スト云ヒマスカ、素人ノ目ヲ胡麻化ス所ノ餘地ガ非常ニ多イ、簡單ナモノデアリマスケレバ、是ハ直グ判斷出來マス、私ハ染料ノ本業ハ能ク分リマセスケレドモ、手捺染ノ種類ダケデモ七種類アル、或ハ手掛染、或ハボカシ染、或ハ機械染、或ハ化學染ト云フヤウナコトデ、非常ニ龐大ニ上ツテ居リマス、斯ウ云フ染料ガ幾種類モアル中ニ、加工賃ヲ單ニ所謂「ストップ」令ヲ以テ抑ヘテ參リマシテモ、十分抑ヘ切レルモノデハナイ、ドウシテモ是ハ最初ニ申上ゲタヤウニ鞏固ナル商業組合等ヲ作ラセマシテ、ソコデ自治的統制ヲスルカ、或ハ企業許可令ニ基イテ許可シナガラ、ソコデ掣肘ヲ加

ヘテ行クト云フヤウナ方法ヲ執ラナケレバ、私ハ生活必需品デアル所ノ衣服類ノ將來ニ及ボス影響ハ非常ニ大キイト思フ、私ハ中産階級以下ノ人ハ特ニ染返シ等ニ依ツテ時局ニ即應シテ新シイモノヲ買ハナイバカリデナク、今後古着ノ厚生利用ト云フコトガ非常ニ起ツテ來ルガラウト思フ、將來起ツテ來ルベキモノニ對シテ今カラ豫メ方策ヲ立テテ置キマセヌト混亂ヲ來ス、ソコニ非常ニ摩擦ヲ起スコトニ相成ルト思フノデ、是ハ速カニ方法ヲ立テラレナケレバナラヌト思フ、モウ一ツ大臣ニ答辯願ヒタイノハ、家庭デ個人的ニ古着ヲ賣買スルコトハ私ハ點數制ニ入ラスト考ヘテ居リマスガ、入ルノデスカ

○岸國務大臣 ソレハ私モ入ラナイと思ヒマス

○川俣委員 先程モ申シマシタヤウニ、東京市內デアリマスガ、市場ヲ通ジテ居ルモノガ六十萬點デ千五百萬圓、家庭カラ家庭ヘ流レテ行ク品物ガヤハリ同様ナ額デアアル、斯ウ云フ風ナ大體同數ナモノガ市場ト、家庭カラ家庭ヘト二ツニ分レテ居ル、斯ウ云フ風ニ見ラレテ居ルヤウデアアル、最近ノ傾向ハ市場ヲ通サスデ家庭カラ家庭ヘト、内職的ニ非常ニ流通シテ居ル、殊ニ點數制ニナレバ其ノ勢ヒガモツト倍加サレヤセヌカ、斯ウ云フ傾向ヲ辿ツテ居リマス、茲ニ私ハヤハリ生活必需品デアリマスカラ、相當強力ナ規正ヲ加ヘテ行ク必要ヲ認メテ居ラレナケレバナラヌト思フノデアリマスカ、之ニ付テ振興部長ノ御答辯ヲ願ヒタイ

○豊田政府委員 只今御尋ネノヤウナモノハ、從來ノ統制カラ拔ケテ居ルヤウナモノモアルノデアリマシテ、是等ニ付キマシテ

ハ、段々物資不足、統制ノ強化ニ伴ヒマシテ、ヤハリ組合化ヲ圖リマスルト同時ニ、企業許可令ノ指定事業ナドニ今後追加致シマス等ノ方法ニ依リマシテ、統制ノ途ヲ付ケテ行カネバナラヌカト考ヘテ居リマス

○川俣委員 モウ一ツ小サナ點デ御尋ネシタイノデスガ、後デ總論的ニ申シマスガ、古着ノ個人的賣買ハ今度ノ點數制ニ入ルノデスカ、入ラスノデスカ、御分リニナリマセヌカ、私ハ入ラスト思ツテ居リマスガ……

○岸國務大臣 古着ノ個人間ノモノハ入レマセヌ

○川俣委員 サウ云フコトニナリマス、愈、以テ古着ノ個人的取引ガ非常ニ盛シナルト思ヒマスノデ、全體の規正ヲ更ニ御願ヒシタイと思フ、ソコデ私ハ古洋服屋デア

ルトカ、質屋デアアルトカ、或ハ染物業者、古物業者、サウ云フモノニ各、新シイ觀點カラ立ツタ所ノ、所謂統制會社ノ下部組織ノヤウナ形ノ商業組合ヲ作ラセマシテ、ソレヲ綜合シテ一ツノ大キナ統制機關ヲ作ル、其ノ統制機關ノ中ニ價格評價委員會、或ハ轉失業者ノ指導委員會、或ハ附屬消毒所ト云フヤウナモノヲ設ケマシテ、ソレヲ更ニ商業組合ノ織物、所謂染色商、或ハ古着商、或ハ古洋服屋、ソレカラ家庭ヘト一ツノ統制アル機關ヲ作ツテ流通シテ行クコトニ依ラ

ナクテハ、商工省ガ唯價格決定ヲシマシテモ、中々素人ニハ分リニクイ染色業デアリマス爲ニ、監督ガ十分行ハレナイノデハナカラウカト考ヘマスノデ、此ノ統制機關ヲ作ツテ、其ノ統制機關ヲ通ジテ十分監督スルト云フ方法ヲ執ラレマシテ、十分ニ家庭ノ生活必需品デアル所ノ衣服ノ統制ニ當ツテ欲シイト云フ希望ヲ申述ベマシテ、大體

ノ質問ヲ終リタイと思ヒマス

○上田委員長 川俣君、是デ全部質問ハ終リマシタカ——一寸申上ゲマスガ、是カラノ順序ハ更生金庫ト重要物資ノ二案ニ付テ鶴君、小平君、釘本君、長谷君、世耕君ト云フ順序デ御願ヒシタイと思ヒマス、成ベク皆サン議席ヲ離レナイヤウニシテ戴イテ、今日中ニ質問ヲ是非終リタイと思ヒマスカラ、ドウカサウ云フコトニ願ヒタイと思ヒマス——鶴君

○鶴委員 小平君ニ先ニ……

○上田委員長 ソレデハ小平君

○小平委員 私ハ大體本案ニ付キマシテハ、皆サンカラ御質問ガアツクノデ了承致シマスガ、五、六點大臣ニ質問シテ見タイと思ヒマス、國民更生金庫ノ問題ニ付キマシテハ、昨日各委員カラ色々御話ガアツタ通りデアリマシテ、此ノ國民更生金庫ト云フモノガ出來マシタノデ、轉廢業者ハ非常ニ期待ヲ掛ケテ居ツタノデアリマス、所ガ此ノ金庫ガ出來マシテモ、殆ド其ノ活用ガナイト云フヤウナコトデ、ドウモ政府ハ斯ウ云フ機關ヲ作ツテモ、殆ド轉廢業者ニ對シテハ何モナラス、此ノ機關ハ轉廢業者カラ言フト羊頭狗肉ノ策デアルト云フヤウナ非難マデ生レタノデアリマシテ、私共モ此ノ聲ヲ聞キマシテ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイト考ヘテ居ツタノデアリマス、所ガ今回ハ大藏省所管カラ商工省ノ所管ニナリマシテ、殊ニ數日來ノ商工大臣ノ御意見ヲ承リマス、大イニ親心ヲ出シテ轉廢業者ノ更生ノ爲ニ更生金庫ヲ働カス、殊ニ本年度ニ於キマシテハ四億三千万ト云フ大キナ金額ヲ以テ之ニ當ラウト云フノデアリマスカラ、大イニ私共モ意ヲ強ウシタノデアリマス、ドウカ此ノ議

會ニ於テ御言明ヲ願フタヤウニ、今後極力此ノ更生金庫ノ活用ニ付テ御努力ヲ願ハレンコトヲ先ヅ以テ御願ヒシテ置キマス

私ノ最初ニ御聽キ致シタイコトハ、中小商工業者ノ轉廢業問題ハ、勿論此ノ轉廢業ニ依ツテ國家ノ必要ナル方面ニ此ノ人ヲ使フト云フコトガ狙ヒ所デアリマスノデ、當然國家トシテハ、此ノ轉廢業者ノ中ニ全體デ何十万人位ノ人ヲ轉廢サセヨウト云フ御見込ガアルト思ヒマス、隨デ此ノ轉廢業ノ對象ニナツテ居リマス業種別ニ、大體鐵工業ニ付テハ何十万人、或ハ非鐵業者ニ付テハ

ノ位、或ハ其ノ他ノ各種ノ對象ニナツテ居ル——此處ニ表ガ出テ居リマスガ、機械工業ニ對シテハドノ位ト云フヤウナ、大體ノ目安ガ付イテ居ルト思フノデアリマスガ、一體サウ云フ各種ノ重要ノ職業ニ付テ何割位ト云フヤウナ目標ガアリマシタナラバ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○豊田政府委員 之ヲ業種別ニ現シマスト云フコトハ却テ業界ノ不安動搖ヲ招クコトトモナルト考ヘマスノデ、特ニ差控ヘタイト存ズルノデアリマス

○小平委員 今其ノ業種別ノ發表ハ差控ヘタイト云フ御話デアリマスガ、地方ニ於キマシテハ其ノ整理問題ニ付キマシテ、各業者ヲ集メテ大體表示シタヤウニ聞イテ居リマス、吳服商ニ於テハドレ位、洋服商ニ於テハドレ位、雜貨商ニ於テハドレ位ト云フコトヲ表示シテ居ルヤウデアリマス、其ノ點ハ政府ノ御答ヘトハ少シ違フヤウデアリマスガ、ソレハ或ハ地方廳ガ先走ツテサウ云フコトヲシテ居ルノカモ知レマセヌ、其ノ點ハ宜シイト致シマシテ、サウスルト對象トシテ居ルモノハ中小商工業者ダケデ、

其ノ他ノ詰リ料理店デアルトカ、待合デアルトカ、サウ云フモノハ入ツテ居ラナイノデアリマスカ、私共ノ見ル所ニ依リマス、昨日ノ資料ニモアリマスガ、廢轉業者ノ所要資金調ト云フモノヲ見マス、重要ナル品ノ中デ米穀販賣業、物品小賣業、菓子商ト云フモノガ入ツテ居リマスガ、此ノ中ニ最モ地方ニ於テ相當ナル商賣ヲシテ居リマス肥料商ノ如キハ對象ニナツテ居ラナイヤウデアリマス、是ハドウ云フ譯デアリマスカ、

現ニ私共ハ其ノ對象トシテ第一ニ見ナケレバナラス商賣デハナイカト思フノデアリマス、御承知ノ通り肥料ハ現在ノ所デハ大體國家管理ニ近イヤウナ施設ニナツテ居リマシテ、殆ド商品ハ戰前カラ比較致シマスト配給量ガ約一割、若シクハ三割シカアリマセヌ、尙ホ又加フルニ地方ニ於キマシテハ産業組合、商業組合、此ノ二ツノ部門ガ配給ノ任ニ當ツテ居リマスノデ、營業者ハ非常ナ窮屈ナ狀態ヲ繼續致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ大キナモノガ抜ケテ居ルヤウナ感ガ致スノデアリマスガ、ドウ云フ譯デ

抜ケテ居ルノデアリマスガ、殊ニ又享樂方面ノ現狀カラ見マスナラバ、料理屋トカ、或ハサウ云フモノヲ宜シク整理ヲ致シマシテ、必要ナル方面ニサウ云フ人の資源ヲ持つテ行クト云フコトガ、今日ノ國家政策上最モ緊要ナコトデハナイカト私共考ヘテ居リマスガ、是等ガ對象ニナツテ居ルカ居ナイカ、其ノ點ヲ一ツ承リタイ

○豊田政府委員 飲食店等ノ接客業ハ、御承知ノ通り警察許可營業ニナツテ居リマスノデ、是ハ一應所謂中小商工業ト云フモノカラハ除外致シテ考ヘテ居ル譯デアリマス、勿論是等ノ飲食店業等ニ付キマシテモ、所

管ノ内務省方面等デハソレソレ研究中デハアリマスルガ、商工省ノ所管ト致シマシテハ、從來除外致シテ考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ肥料等此處ニ特掲致サレテ居リマセヌモノハ、物品小賣業ト云フモノノ中ニ入レテ考ヘテ居ル譯デアリマス、今後計畫ガ段段具體化スルニ連レマシテ、特ニドレ位ニナルカト云フヤウナ點モ考ヘ合セマシテ、計畫ヲ進メテ行キタイト考ヘマス

○小平委員 サウシマス、此ノ料理屋トカ、待合、其ノ他飲食店ト云フヤウナモノハ内務省ノ所管デアアルカラト云フヤウナ今御話デアリマスガ、是ガ若シモ廢轉業ヲスルト云フヤウナ場合ニハ、更生金庫ニ依ツテ當然ハ處理サルベキモノデアルト、斯ウ私ハ考ヘテ居リマスガ、其ノ點ハドウ云フコトニナルノデアリマセウカ、勿論私共此ノ統計ニ依ツテ見マスルト、此ノ方面ニ働イテ居ル婦女女子ト云フモノハ二十五、六万人ニ全國デハナツテ居ルヤウデアリマス、殊ニ斯ウ云フ方面ハ、現在ノ社會政策カラ申シマシテモ、當然ハ第一着ニ整理ヲスベキモノデハナイカト私共考ヘテ居リマスガ、若シ是ガ整理サレルト云フコトニナリマシタナラバ、更生金庫ガ之ヲ扱フカドウカト云フヤウナコトモ承ツテ置キタイト思ヒマス

○豊田政府委員 左様ナ業種ニ付キマシテモ更生金庫ガ取扱ヒ得ル建前ニナツテ居リマスルノデ、將來具體的ナ情勢ガ出テ參リマシタ場合ニハ、更生金庫トシテモ之ヲ取上ゲテ行クベク、又計畫ヲ立テテ行カナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○小平委員 是ハ大臣ニ是非御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、昨日小山君ノ質問ニ對シマシテ廢轉業ヲサセル者ハ、大體國家ノ要請ニ應ジテ轉廢業ヲ致シマシテモ、其ノ人間ガ國家ノ要請ニ役立ツヤウナ者ヲ廢轉業サセルノダ、隨テ老人デアルトカ、或ハ病人デアルトカ云フモノハ、先ヅ廢轉業ノ對象トシテハ考ヘヌト云フヤウナコトニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又小山君モサウ云フ御答辯ヲ聽イタノデ安心シタト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ私ハ聽イテ居ルノデアリマスガ、事實左様ナ見地カラ今後サレルト云フコトニナリマス、今マデ商工省ガ地方廳ニ命ジマシテ廢轉業ヲ促進サセテ居リマスル現狀カラ見マスト大變違ツタヤウナ結果ニナツテ來ハシナイカト私ハ考ヘマシテ此ノ質問ヲ致スノデアリマスガ、地方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り今マデノ廢轉業ニ付キマシテハ、先ヅ業者ヲ全部集メマシテ、只今申上ゲタヤウニ大體何商賣ニ付テハ何割位ノ人ヲ自發的ニ整理スルヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ進ンデ居リマシテ、其ノ團體ト致シマシテハ、先ヅ地方ニ於ケル實績ノ多イ者ガ殘ル、尙ホ地方ノ狀況等モ見マシテ、一地方ニ偏在スルコトハ配給上宜シクナイト云フノデ、地方ノ狀況等モ參酌致シマシテ、ソレ等ノ各種ノ狀況、先ヅ今マデノ商賣ノ實績、或ハ其ノ人柄、或ハ資産ヲ見ルトカ、サウ云フコトヲ主トシテ今日マデヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、只今私ガ申上ゲルヤウナ大臣ノ御考ヘデアルトスレバ大變此ノ狀況ガ變ツテ來ルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ地方デハ非常ニ神經ガ過敏ニナツテ居リマシテ、折角進捗シツツアル所ノ整理ニ對シマシテモソレデハアレハ病人ダカラ巴ムヲ得ナイノダト云フ

シマシテ廢轉業ヲサセル者ハ、大體國家ノ要請ニ應ジテ轉廢業ヲ致シマシテモ、其ノ人間ガ國家ノ要請ニ役立ツヤウナ者ヲ廢轉業サセルノダ、隨テ老人デアルトカ、或ハ病人デアルトカ云フモノハ、先ヅ廢轉業ノ對象トシテハ考ヘヌト云フヤウナコトニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又小山君モサウ云フ御答辯ヲ聽イタノデ安心シタト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ私ハ聽イテ居ルノデアリマスガ、事實左様ナ見地カラ今後サレルト云フコトニナリマス、今マデ商工省ガ地方廳ニ命ジマシテ廢轉業ヲ促進サセテ居リマスル現狀カラ見マスト大變違ツタヤウナ結果ニナツテ來ハシナイカト私ハ考ヘマシテ此ノ質問ヲ致スノデアリマスガ、地方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り今マデノ廢轉業ニ付キマシテハ、先ヅ業者ヲ全部集メマシテ、只今申上ゲタヤウニ大體何商賣ニ付テハ何割位ノ人ヲ自發的ニ整理スルヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ進ンデ居リマシテ、其ノ團體ト致シマシテハ、先ヅ地方ニ於ケル實績ノ多イ者ガ殘ル、尙ホ地方ノ狀況等モ見マシテ、一地方ニ偏在スルコトハ配給上宜シクナイト云フノデ、地方ノ狀況等モ參酌致シマシテ、ソレ等ノ各種ノ狀況、先ヅ今マデノ商賣ノ實績、或ハ其ノ人柄、或ハ資産ヲ見ルトカ、サウ云フコトヲ主トシテ今日マデヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、只今私ガ申上ゲルヤウナ大臣ノ御考ヘデアルトスレバ大變此ノ狀況ガ變ツテ來ルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ地方デハ非常ニ神經ガ過敏ニナツテ居リマシテ、折角進捗シツツアル所ノ整理ニ對シマシテモソレデハアレハ病人ダカラ巴ムヲ得ナイノダト云フ

シマシテ廢轉業ヲサセル者ハ、大體國家ノ要請ニ應ジテ轉廢業ヲ致シマシテモ、其ノ人間ガ國家ノ要請ニ役立ツヤウナ者ヲ廢轉業サセルノダ、隨テ老人デアルトカ、或ハ病人デアルトカ云フモノハ、先ヅ廢轉業ノ對象トシテハ考ヘヌト云フヤウナコトニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又小山君モサウ云フ御答辯ヲ聽イタノデ安心シタト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ私ハ聽イテ居ルノデアリマスガ、事實左様ナ見地カラ今後サレルト云フコトニナリマス、今マデ商工省ガ地方廳ニ命ジマシテ廢轉業ヲ促進サセテ居リマスル現狀カラ見マスト大變違ツタヤウナ結果ニナツテ來ハシナイカト私ハ考ヘマシテ此ノ質問ヲ致スノデアリマスガ、地方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り今マデノ廢轉業ニ付キマシテハ、先ヅ業者ヲ全部集メマシテ、只今申上ゲタヤウニ大體何商賣ニ付テハ何割位ノ人ヲ自發的ニ整理スルヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ進ンデ居リマシテ、其ノ團體ト致シマシテハ、先ヅ地方ニ於ケル實績ノ多イ者ガ殘ル、尙ホ地方ノ狀況等モ見マシテ、一地方ニ偏在スルコトハ配給上宜シクナイト云フノデ、地方ノ狀況等モ參酌致シマシテ、ソレ等ノ各種ノ狀況、先ヅ今マデノ商賣ノ實績、或ハ其ノ人柄、或ハ資産ヲ見ルトカ、サウ云フコトヲ主トシテ今日マデヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、只今私ガ申上ゲルヤウナ大臣ノ御考ヘデアルトスレバ大變此ノ狀況ガ變ツテ來ルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ地方デハ非常ニ神經ガ過敏ニナツテ居リマシテ、折角進捗シツツアル所ノ整理ニ對シマシテモソレデハアレハ病人ダカラ巴ムヲ得ナイノダト云フ

シマシテ廢轉業ヲサセル者ハ、大體國家ノ要請ニ應ジテ轉廢業ヲ致シマシテモ、其ノ人間ガ國家ノ要請ニ役立ツヤウナ者ヲ廢轉業サセルノダ、隨テ老人デアルトカ、或ハ病人デアルトカ云フモノハ、先ヅ廢轉業ノ對象トシテハ考ヘヌト云フヤウナコトニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又小山君モサウ云フ御答辯ヲ聽イタノデ安心シタト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ私ハ聽イテ居ルノデアリマスガ、事實左様ナ見地カラ今後サレルト云フコトニナリマス、今マデ商工省ガ地方廳ニ命ジマシテ廢轉業ヲ促進サセテ居リマスル現狀カラ見マスト大變違ツタヤウナ結果ニナツテ來ハシナイカト私ハ考ヘマシテ此ノ質問ヲ致スノデアリマスガ、地方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り今マデノ廢轉業ニ付キマシテハ、先ヅ業者ヲ全部集メマシテ、只今申上ゲタヤウニ大體何商賣ニ付テハ何割位ノ人ヲ自發的ニ整理スルヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ進ンデ居リマシテ、其ノ團體ト致シマシテハ、先ヅ地方ニ於ケル實績ノ多イ者ガ殘ル、尙ホ地方ノ狀況等モ見マシテ、一地方ニ偏在スルコトハ配給上宜シクナイト云フノデ、地方ノ狀況等モ參酌致シマシテ、ソレ等ノ各種ノ狀況、先ヅ今マデノ商賣ノ實績、或ハ其ノ人柄、或ハ資産ヲ見ルトカ、サウ云フコトヲ主トシテ今日マデヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、只今私ガ申上ゲルヤウナ大臣ノ御考ヘデアルトスレバ大變此ノ狀況ガ變ツテ來ルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ地方デハ非常ニ神經ガ過敏ニナツテ居リマシテ、折角進捗シツツアル所ノ整理ニ對シマシテモソレデハアレハ病人ダカラ巴ムヲ得ナイノダト云フ

シマシテ廢轉業ヲサセル者ハ、大體國家ノ要請ニ應ジテ轉廢業ヲ致シマシテモ、其ノ人間ガ國家ノ要請ニ役立ツヤウナ者ヲ廢轉業サセルノダ、隨テ老人デアルトカ、或ハ病人デアルトカ云フモノハ、先ヅ廢轉業ノ對象トシテハ考ヘヌト云フヤウナコトニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又小山君モサウ云フ御答辯ヲ聽イタノデ安心シタト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ私ハ聽イテ居ルノデアリマスガ、事實左様ナ見地カラ今後サレルト云フコトニナリマス、今マデ商工省ガ地方廳ニ命ジマシテ廢轉業ヲ促進サセテ居リマスル現狀カラ見マスト大變違ツタヤウナ結果ニナツテ來ハシナイカト私ハ考ヘマシテ此ノ質問ヲ致スノデアリマスガ、地方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り今マデノ廢轉業ニ付キマシテハ、先ヅ業者ヲ全部集メマシテ、只今申上ゲタヤウニ大體何商賣ニ付テハ何割位ノ人ヲ自發的ニ整理スルヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ進ンデ居リマシテ、其ノ團體ト致シマシテハ、先ヅ地方ニ於ケル實績ノ多イ者ガ殘ル、尙ホ地方ノ狀況等モ見マシテ、一地方ニ偏在スルコトハ配給上宜シクナイト云フノデ、地方ノ狀況等モ參酌致シマシテ、ソレ等ノ各種ノ狀況、先ヅ今マデノ商賣ノ實績、或ハ其ノ人柄、或ハ資産ヲ見ルトカ、サウ云フコトヲ主トシテ今日マデヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、只今私ガ申上ゲルヤウナ大臣ノ御考ヘデアルトスレバ大變此ノ狀況ガ變ツテ來ルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ地方デハ非常ニ神經ガ過敏ニナツテ居リマシテ、折角進捗シツツアル所ノ整理ニ對シマシテモソレデハアレハ病人ダカラ巴ムヲ得ナイノダト云フ

シマシテ廢轉業ヲサセル者ハ、大體國家ノ要請ニ應ジテ轉廢業ヲ致シマシテモ、其ノ人間ガ國家ノ要請ニ役立ツヤウナ者ヲ廢轉業サセルノダ、隨テ老人デアルトカ、或ハ病人デアルトカ云フモノハ、先ヅ廢轉業ノ對象トシテハ考ヘヌト云フヤウナコトニ御答辯ガアツタヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、又小山君モサウ云フ御答辯ヲ聽イタノデ安心シタト云フヤウナ御話ガアツタヤウニ私ハ聽イテ居ルノデアリマスガ、事實左様ナ見地カラ今後サレルト云フコトニナリマス、今マデ商工省ガ地方廳ニ命ジマシテ廢轉業ヲ促進サセテ居リマスル現狀カラ見マスト大變違ツタヤウナ結果ニナツテ來ハシナイカト私ハ考ヘマシテ此ノ質問ヲ致スノデアリマスガ、地方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り今マデノ廢轉業ニ付キマシテハ、先ヅ業者ヲ全部集メマシテ、只今申上ゲタヤウニ大體何商賣ニ付テハ何割位ノ人ヲ自發的ニ整理スルヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ進ンデ居リマシテ、其ノ團體ト致シマシテハ、先ヅ地方ニ於ケル實績ノ多イ者ガ殘ル、尙ホ地方ノ狀況等モ見マシテ、一地方ニ偏在スルコトハ配給上宜シクナイト云フノデ、地方ノ狀況等モ參酌致シマシテ、ソレ等ノ各種ノ狀況、先ヅ今マデノ商賣ノ實績、或ハ其ノ人柄、或ハ資産ヲ見ルトカ、サウ云フコトヲ主トシテ今日マデヤツテ來テ居ツタノデアリマスガ、只今私ガ申上ゲルヤウナ大臣ノ御考ヘデアルトスレバ大變此ノ狀況ガ變ツテ來ルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ地方デハ非常ニ神經ガ過敏ニナツテ居リマシテ、折角進捗シツツアル所ノ整理ニ對シマシテモソレデハアレハ病人ダカラ巴ムヲ得ナイノダト云フ

コトニナツテ來マスト、是ハ大キナ問題ニナツテ來ルト思ヒマス、念ノ爲ニ是ハ大臣カラ言明ヲ願フテ置キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 中小商工業ノ整理統合ニ付キマシテハ、大體ノ大綱ヲ示シマシテ、之ニ基イテ地方ノ特殊ノ事情、産業ノ特殊事情ナド十分考慮シタ上デ實行スル、サウシテ大體業者ノ自發的運動ニ主眼ヲ置クト云フコトデ、今日マデ指導シテ參ツテ居ルノデアリマス、而シテ今御話ニナリマシヤウニ、從來實績等ニ非常ニ重キヲ置イテ此ノ案ヲ實行スルヤウナ傾向ノアツタ事柄モ御話ノ通りデアルト思ヒマス、併シナガラ過日來色々議論サレテ居リマス如ク、今日及ビ近キ將來ノ我が經濟界ノ嚮フ所ヲ考ヘテ見マスト、特ニ大東亞戰爭勃發以來ノ情勢カラ考ヘテ見マスト、單ニ重點主義ニ依リマシテ足弱ノ者ダケヲ整理スルト云フヤウナ消極的ナ考ヘダケデハイケナイ、國家ガ必要トスル局面ニ於テ、大イニ新タナル勤勞ノ局面ヲ開拓シテ貰フト云フ意味ニ於キマシテ、十分ソレニ適格ヲ持つテ居ル人が出來ルダケ轉廢業シテ貰ヒタイト云フ意味ニ於テ、既ニ地方長官ニ對シマシテモ、地方長官會議ニ於テ私ハ其ノ意味ノ事柄ヲ強調シテ居リマシテ、其ノ後凡ソル機會ニ地方廳トノ間ニモサウ云フ事柄ヲ徹底スルヤウニ努メテ居リマス、又民間ニ於ケル商業報國會、商業組合中央會、其ノ他ノ團體等ニ付キマシテモ、サウ云フ趣旨ガ徹底スルヤウニ努メテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、多少從來行ツテ來マシタ所トハ趣キヲ異ニスル部分ガアルカト思ヒマス、併シ此ノ日本ノ直面シテ居ル現狀カラ申シマ

スト、唯其ノ業界カラ或ル部分ノ人ニ廢メテ貰フト云フノガ能デハナクシテ、新タナ方面ニ於テ有用ナ國家ガ必要トスル所ノ仕事ヲシテ戴カナケレバナラヌノデアリマスカラ、隨ヒマシテ、此ノ中小商工業ノ轉廢整理統合ニ付キマシテモ、其ノ點ヲ十分一ツ重要視シテ案ヲ立テ、又案ヲ實行シテ戴キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○小平委員 大臣ノ趣旨ハ能ク分リマシタ、御話ノ通り從來ノ整理統合トハ少シク大臣ノ御考ヘガ變ツテ來テ居ルヤウデアリマスカラ、此ノ點ハ實際仰セノ如ク新ラシイ方面ニ活躍スル人間ヲ廢メサセルト云フコトガ最モ國家ノ要請ニ適スルコトニナルノデアリマシテ、今マデノ實績ト云フヤウナコトニノミ餘リ偏ルコトハ考ヘ物ダト思ヒマス、隨テ是ハ地方デハ只今私が申上ガルヤウナ方針デヤツテ居リマスカラ、モウ少シ強く地方廳ニ御命令ニナツテ、サウシテ地方ニ徹底的ニ此ノ意見ガ徹底スルヤウナ方針ヲ執ツテ戴キタイト思ヒマス、今マデハ實際私ガ申上ガルヤウナ方針デ實績第一主義デヤツテ居リマス、此ノ點ハ餘程改善ヲ要スルト思ヒマス、振興部長サンカラモ一ツサウ云フ點ガ嚴重ニ徹底スルヤウニ、國家ノ要請ハ斯ウダト云フヤウナコトヲ御通知ニナツテ、而モ相當大キナ實績者デアツテモ、働ケヌ者ハ廢メルト云フヤウナコトヲ一ツ嚴重ニ御通知置キヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ御伺ヒシタイコトハ七十八帝國議會ニ於キマシテ此ノ廢轉業者ニ對シマシテハ政府ガ三百圓、統制團體ガ三百圓、合セテ六百圓ノ補助金ヲ出スノダ、尙又更生金庫トシテハ他ノ方法ニ依ツテ之ヲ補助シテ行

クト云フヤウナコトニ私共聞イテ居リマスノデ、斯ウ云フ方針ガ決リマシタ以上ニハ、今度ノ地方ニ於ケル整理統合ニ對シテハ此ノ方針ヲハツキリト御示シニナル方が宜イト思フノデアリマスガ、ドウモ地方ノ事情ヲ見マスト、サウ云フハツキリシテ御示シガナイ、私ハ三、四事業ニ携ハツテ居リマシテ、整理統合ニ今力ヲ致シテ居リマスガ、ハツキリシテ御通知ガナイノデアリマス隨テ統合機關、統制機關ト云フモノガ出來マシテモ、廢轉業スル人ハ將來ドウナルノダラウト云フ非常ナ不安ヲ持つテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテ私共モドウシテ是ダケ決マツテ居ルモノヲ政府ガ正式ニ通知シテ來ナイカト云フコトヲ疑惑ノ眼ヲ以テ見テ居ルノデアリマスガ、是ハドウ云フ譯デアリマスカ、一ツ伺ヒタイ

○岸國務大臣 其ノ點ハ前議會ニ於キマシテモ私が明カニ聲明致シマシタ如ク、政府ノ方針トシテハハツキリ定ツテ居ル譯デアリマス、既ニ各府縣ニモ通牒ヲ出シテ居リマスシ、一月一杯ニ之ニ對シテ各府縣ヨリ必要ノ所要資金ノ申請ヲスルヤウニト云フ通牒モ出シテ居リマス、尙ホ經濟部長會議、商工課長會議等ニ於キマシテ十分徹底スルヤウニハ致シテ居ルノデアリマス、唯私ハ此ノ問題ハ此ノ機會ニ一寸一言申述ベテ置キマスガ、非常ニ國家トシテモ重大ナ問題デアリ、隨テ政府トシテモ非常ニ重大ノ政治問題トシテ之ヲ解決セネバナラナイト云フ見地カラ、商工省ニ於キマシテモ大臣初メ首腦部ガ主トシテ此ノ問題ノ解決ニ身ヲ以テ當ルト云フ決意ヲ示シテ居リマスト同時ニ、各地方長官ニ於テモ、地方長官自ラ中心トナツテ此ノ問題ヲ取扱ヒ解決スルヤ

ウニト云フコトヲ強く要望シ居ルノデアリマス、從來此ノ問題ガ餘リニ事務的ニ取扱ハレテ居リマス爲ニ、色々ナ地方ニ於キマシテモ其ノ趣旨ガ徹底シナイト云フ憾ミガ相當アツタヤウニ思ヒマス、地方長官ニ於キマシテモ其ノ必要ヲ十分認メテ居ルヤウデアリマスシ、サウ云フ意味ニ於キマシテ從來不徹底ナル點ガアリトスレバ、極力徹底スルヤウニ努メタイト思ヒマス

○小平委員 大臣ノ御説明能ク分リマシタガ、私が不思議ニ感ジマスコトハ、普通ノ一般ノ統制機關ナラバ、地方廳ガ大事ヲ取ツテ、思切ツテ法律デ決マツテ居ルコトヲ明示シナイト云フ考ヘヲ持つノデアリマシガ、實ハ商工省ノ燃料局ノ監督下ニアル石油會社デアリマス、之ヲ燃料局ガ直接監督ヲ致シマシテ、總テノ整理要綱、下部組織ノ整理要綱ト云フヤウナコトハ燃料局自體ガ明示ヲシテ來テ居リマス、所ガ此ノ燃料局ノ仕事ニ對シテサウ云フ風ナコトヲシテ居ナイノデアリマス、私ハ實ハ栃木縣ノ石油會社ノ主宰ヲシテ居リマスノデ、今度此ノ石油規正ノ強化ニ依リマシテ、昨年出來マシタバカリノ會社ガ今度ハ又商工省ノ命令ニ依リマシテ會社ノ改組ヲ命ゼラレマシタ、此ノ改組ヲ此ノ間總會ヲ開キマシテ決定致シタノデアリマスガ、是等ニ對シテモ商工省直轄ノサウ云フ命令ガ來テ居リマセヌ、下部組織ノ整理要綱等ハ燃料局カラ明細ニ來テ居リマスガ、廢轉業者ノコトニ對シテハ何等一言ノ通牒モナイノデアリマス、困ツテ居ルヤウナ狀況デアリマスガ、サウ云フ點ハドウモ商工省ノ御話ハ餘リ信ズル譯ニハ行カヌデハナイカト云フヤウナ私ハ感ジガ致スノデアリマスガ、ドウ云フ譯デ

アリマス、此ノ點ヲハツキリシテ戴キタイと思ヒマス

○岸國務大臣 其ノ點ハ通牒ト致シマシテハ、總テノモノニ適用サレルコトハハツキリ地方廳ニモ傳ヘテ居ルノデアリマスケレドモ、今御話ノ點ヲ伺ツテ居リマス、燃料ノ問題ハ恐ラク燃料局自體ガ相當踏込シテ世話シテ居リマスガ爲ニ、地方廳トシマシテハ此ノ問題ハ本省ノ直轄ノ仕事トシテ、本省ニ任シテ、餘リ地方廳トシテ其ノ點ニ觸レテ居ラスノデハナイカと思フノデアリマス、併シ今申シマシタヤウナ點ガ全體トシテ適用サレルコトハ當然ナノデアリマシテ、若シ十分徹底シテ居ラナイ點ガアリマスルナラバ、尙ホ燃料局ノ方ニモ示シテ置キマシテ、徹底スルヤウニ努メル積リデアリマス

○小平委員 大臣ノ御説明ニ依リマシテ諒承致シマシタ、ドウカア云フ國策の會社ハ地方ニ於ケル統制機關ノ中デモ最モ模範トナラナケレバナラナイト考ヘテ居リマスノデ、是等ノ業者ト云フモノガ、ドウモ斯ウ云フ國策會社ノ延長トモ言フベキ會社ノ改組ニ對シテ下部組織ダケハヤカマシク言フガ、吾々辭メル何百人ト云フ人間ニ對シテハ一言モナイノハドウ云フ譯ダト云フノデ、實ハ此ノ間ノ總會ニ於テモ問題ニナツテ居リマシタ、一刻モ早ク是等ノ處置ニ對シテハ商工省直轄ノ問題デモアリマスルカラ、一ツ明カニ御明示ヲ戴クヤウニ御願ヒ致シテ置キマス

ソレカラ次ニ私が御伺ヒシタイコトハ、是ハ中央ノ國策會社ハ勿論デアリマスガ、地方ノ統制機關 今度新タニ出來マス所ノ縣單位ノ一ツノ統制機關ト云フヤウナモノ

或ハ工業組合、其ノ他ノ商業組合デアリマスガ、是等ガ今度ノ統制ニ依リマシテ非常ナ權限ヲ與ヘラレテ居リマスルコトハ私ガ申スマデモナイノデアリマス、又是等ノ機關ト云フモノハ、而モ一縣ニ一箇所ノ商業組合、或ハ工業組合、統制機關デアリマスルカラ、勿論公的意味ニ於キマシテ、最モ公正ニ仕事ヲシナケレバナラナイニモ拘ラズ、是等ノ近頃出來マシタ機關ノ幹部ノ組織、或ハ仕事ト云フヤウナモノヲ見マスト思ヒマス、殊ニ大キナ營業デハサウ云フヤウナコトハアリマセスガ、大キナ商業ニ付キマシテハ相當ナ頭ノ人ガヤツテ居リマスカラ、大シタ間違ヒハアリマセスガ、所謂地方ニ於ケル所ノ小サナ商業、或ハ菓子屋デアルトカ、或ハ自轉車屋デアルトカ、洋服屋デアルトカ云フヤウナモノガ整理統合致シマシタ結果ト云フモノヲ見マスル

ト、幹部ガ非常ナ權限ヲ極メマシテ、自分等ガ幹部ニナツタト云フ立場カラ自分等ノ扱フ商品ヲ專斷シテ、サウシテ組合員ニハ相當ノ配給ガアルニモ拘ラズ、役員ダケガ之ヲ取ツテシマツテ居ルト云フヤウナコトハ往々アリマス、現ニ私ノ方デハソレガ爲ニ刑事問題ガ出テ居ルノガ幾ツモアリマスルノミナラズ、是等ノ組織ニ對シマシテ非常ナ私ハ注意ヲ商工當局ハ勿論ノコト、縣當局ニモ御注意ヲ拂ツテ貰ハナケレバナラスコトハ、小サナ商業ノ人ハ所謂上リノ人ガ多イノデアリマシテ、サウ云フ人ハ今度ノ統制ハ將來ドウナルカ、組合ガ出來マシテモ自分達ハ將來商業ガ出來ルノカ、或ハドウ云フコトニナルノダト云フヤウナコトハ、話ヲ聞キマシタ位デハ分リマセス、

殊ニ地方ニ於テ卸組合、或ハ小賣組合ト二本建デ出來テ居リマスガ、小賣組合ニナレバ將來商品ハドウ云フ配給ニナルノカ、卸賣組合ニナレバドウナルノカト云フヤウナコトモ分ラナイノデアリマス、頭ノ良イ者ハサウ云フ所ヲ利用致シマシテ、サウシテ頭ノ惡イ者ヲ馬鹿ニスル、オ前達ハ卸屋ニ上ルヨリモ、小賣屋ニナル方ガ將來ハ利益ダト言ツテ、折角卸ノ實績ノアル者ガ小賣ニナツテシマフ、サウシテ組合ヲ作ツテ卸業者ハ僅カ三人カ四人デ其ノ利益ヲ壟斷スルト云フヤウナ實例ガ往々アツタノデアリマス、私ハ現ニサウ云フ組合ノ業者ニ二、三打突カリマシテ、小賣業者カラ泣キ込マレテ、卸業ニ復活スルヤウニ縣當局ニ交渉シテ努力致シマシテ、復活サセテヤリマシタガ、中々此ノ統制強化ニ便乗シテ、頭ノ良イ者ガ餘ナ商業ヲシテ居ナイノニ、實績ヲ捏造シテ、サウシテ幹部ニナツテ、此ノ機會ヲ利用シテ金儲ケヲシヨウト云フヤウナ惡イ奴ガ隨分アルノデアリマス、是等ハ餘程監督ヲ嚴重ニスルヤウニ、商工省ハ勿論ノコト、地方廳ニ對シテモ嚴格ナ通牒ヲ發シテ御取締ヲ願ヒマセスト、地方ノ頭ノ低イ、小サナ小賣業者ハサナキダニ轉廢ヲシナケレバナラスト云ツテ頭ヲ痛メテ居ルノデアリマスカラ、私ハ相當深甚ナル御注意ヲ願ヒタイと思ヒマス、尙又役員組織デアリマスガ、是ナドニ付キマシテモ、現在ノ法令ヲ改正致シマシテ、今度ノ統制機關ニ對シテハ、役員タル者ハ縣ガ之ヲ任命スルト云フヤウナコトニスルノガ或ハ宜イノデハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマス、尙又他ノ方法ト致シマシテハ、色々斯ウ云フ機關ガ出來マシタ爲ニ、幹部或ハ其ノ他ノ者ガ

橫暴ヲ極メテ、此ノ機關ニ乗ジテ金ヲ儲ケル、或ハ不正ナコトヲヤラウト云フヤウナコトガアルノデアリマシテ、是ハ公ナ機關デアリマスカラ、之ニ對シテハ監察制度ト云フヤウナモノヲ設ケテ、日頃は等ノ内容等ヲ嚴重ニ監察スルコトガ必要デハナイカト云フコトヲ私ハ痛感スルノデアリマスガ、是等ニ對スル大臣ノ御所見ヲ拜聽致シタイと思ヒマス

○岸國務大臣 今御質問ニナリマシタ事柄ハ、現在私共モ屢耳ニ致シマスル統制ニ關聯シテノ非常ナ時弊ニ觸レテ居ルモノダト思ヒマス、工業組合、商業組合ニ關シマシテハ法制モアリマスシ、監督ノ制度モ本省竝ニ地方ニ設ケラレテ居ルノデアリマスガ、是ガ新シイ統制ノ強化ニ伴ヒマシテ十分ナ活動ヲシテ居ラナイ點ガアリマス爲ニ、今御話ノヤウナ事柄ガ工業組合、商業組合等ニ付テ生ジテ居ル實例ガアルヤウニ思フノデアリマス、之ニ關シマシテハ、特ニ先程モ御話ガアリマシタヤウニ工業組合、商業組合ノ制度ノ根本ヲ今再檢討致シテ居リマスノデ、其ノ法制ノ整備ノ際十分ニ考ヘテ、斯ノ如キ濫用、弊害ヲ生ジナイヤウニ持ツテ參リタイト思ヒマス、尙ホ國策會社ノ名前デ呼バレテ居ル各商品別ノ統制會社ガ非常ニ澤山出來テ居リマスガ、實ハ一面國策會社ト云フコトデ呼バレテ居リマスケレドモ、是等ノ會社ニ對スル取締監督ノ法規ハ全然ナイノデアリマス、純然タル形式上ノ商法ノ規定ニ依ル所ノ營利會社ノ形ヲ取ツテ居ルノデアリマス、而シテ其ノ行フ所ノ内容ハ、非常ニ國家的ナ重要ナ業務ヲ行ツテ居ルノデアリマシテ、之ニ對スル監督ノ規定ヲ缺イテ居リマスノデ、目下總動員法ニ

基イテ是ガ監督規定ノ整備ヲ圖ツテ居リマス、而シテ統制會社等ニ付キマシテハ、必要ナ部面ニ於キマシテハ是ハドウシテモ作ラナケレバナライノデアリマスガ、隨分數ガ濫立シテ居ル狀況モアリマスノデ、是ガ整理統合ニ付テモ今後監督ヲ履行シナガラヤツテ行キタイト云フ積リデ、全體ニ互ツテ目下檢討ヲ加ヘテ居ル次第デアリマス、御注意ノ點ニ付キマシテハ、十分吾々モ其ノ時弊ヲ痛感致シテ居リマスカラ、ソレヲ矯正スルニ足ルヤウナ制度ヲ立テテ參リタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○小平委員 大臣カラ非常ニ御親切ナ御答辯デ、殊ニ國家總動員法ニ依ツテ是等ノ統制機關、或ハ工業組合等ヲ取締ル法規ヲ作ルト云フヤウナコトヲ聽キマシテ私モ安心致シマシタ、ドウカ一刻モ早く左様ナ規定ヲ作ラレンコトヲ切望致シマス

次ニ重要物資管理營團ノコトニ付キマシテ一寸御伺ヒシタイと思ヒマス、是ハ簡單ニ申上ゲマスガ、資本金ガ二千万圓ト云フコトニナツテ居リマス、此ノ營團ノ仕事ハ、非常ニ大キナ、廣範圍ニ互ル仕事デアリマスガ、二千万圓デハ到抵仕事ガ出來得マイト思フノデアリマスガ、是ハ公債發行ト云フヤウナコトモ致シマセシ、ドウ云フ方面カラ金ヲ融通シテ仕事ヲオヤリニナリマスカ、御伺ヒ致シマス

○岸國務大臣 營團ノ資本金二千万圓ハ、大體將來營團ガ事業ヲ行ツテ參リマスニ必要ナ事務費ヲ、其ノ二千万圓ノ利子デ賄ツテ行クト云フ意味ニ於キマシテ、資本金ノ額ヲ二千万圓ト致シタノデアリマス、而シテ此ノ事業ヲ行ツテ行キマスノニハ、先日モ申述ベマシタ通り、數億ノ巨額ノ資金ヲ

要スル譯デアリマス、唯其ノ資金ノ性質ガ一年ニ相當同轉スル短期ノ資金デアリマシテ、即チ借入レルト同時ニ、ソレハ物動計畫ニ依ツテ拂下ゲル、其ノ間ノ暫クノ金融ト云フ意味ニ於キマシテ、即チ短期ノ金融ト云フ性質ニ鑑ミマシテ、資本金又ハ營團ノ出ス債券發行ニ依ル資金調達ト云フ方法ヲ採ラズシテ、他ノ金融機關カラ其ノ必要資金ヲ借入レル積リデアリマス、今回提案サレテ居リマス戰時金融庫ニモ此ノ營團ノ貸付ヲ一ツノ業務ノ上ニ掲ゲテ居リマス、サウ云フ特殊ナ機關及ビ一般民有機構ノ中ニモ戰時經濟ノ時局ニ對應スベキ金融ヲナスベキ「シンデゲート」ガ出來テ居リマスカラ、サウ云フ方面トモ大體下話ヲシテ居リマシテ、必要資金ヲ借りルコトニナツテ居リマス

○小平委員 次ハ燃料ノ石油關係ニ付テニツバカリ御伺ヒ致シマス、石油ノ問題ハ昨日祕密會ニ於キマシテ拜聽致シマシタ、大體現在ノ規正ヨリ以上ニ緩和ハ出來ナイト云フヤウナコトモ推測致シテ居リマス、併シ農村ニ於ケル石油ノ問題デアリマスガ、自動車等ハ是ハモウ營業者デアリマスカラ、現在ノ規正デ私ハ致シ方ガナイト思ヒマスガ、農村ニ於テハ、殊ニ電氣ノナイ農村ニ於キマシテ現在ノ石油ノ配給ト云フモノハ、一戸當リ一箇月五合デアリマス、而モソレカラ動力用ヲ差引カレマシテ、一戸當リ三合ト云フヤウナコトニナツテ居リマス、一戸當リ三合ト云フコトニナリマスト、「ランプ」ヲ點ケナケレバナライ農村デハ、三日モ點ケマスト、アトハ灯リヲ點ケルコトガ出來ナイト云フ現狀デアリマス、殊ニ蠟燭ヲ買ハウトシテモ、蠟燭モ買ヘナ

イト云フヤウナコト、ノミナラズ現在重要食糧品タル米ノ扱摺リト云フヤウナコトニ對シテモ、サウ云フ譯デアリマスカラ勿論石油ハ廻ラス、隨テ農村デハ非常ナ困難ヲ感ジテ居リマス、石油事情ハ今申上ゲル通り、昨日モ續キ拜聽致シマシタノデ分ツテ居リマスガ、併シ農村ノ燈火用ノ石油ダケモモウ少シ増加ヲシテ貰ヘナイモノデアリマセウカ、五合、而モ其ノ中カラ二合ヲ差引イテ、一戸ニ對シテタツタ三合デアリマス、農村デハ是等ノ油ヲ使ツテシマヘバ殆ドモウアト二十五、六日間ハ寢テシマフト云フ現狀デアリマス、石油ハナシ、蠟燭ハ買ヘナイ、眞暗デ起キテ居テモ仕方ガナイト云フノデ、殆ド副業等ノ仕事ハ出來マセス、石油ノ事情ハ能ク勞ツテ居リマスガ、併シ農村ニダケ位ハ何トカ——私モ石油ニ多少關係致シテ居リマスノデ事情ヲ多少ハ知ツテ居リマスガ、農村ノ此ノ五合ノ配給ヲモウ少シ出來ル位ノ餘裕ガアルノデヤナイカト云フヤウナ感ガ私ハ致スノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテ石油當局カラ一ツ御意見ヲ拜聽シタイト思ヒマス

○山口政府委員 先ニ農村ノ動力用ノコトカラ簡單デアリマスカラ御答ヘ申上ゲマス、是ハ所管ハ農林省ノ所管ニナツテ居リマシテ、私共ノ方モ密接ナ連絡ヲ執ツテ居リマスガ、御承知ノ通り石油ノ消費規正ノ關係デ、之ヲ代燃化スルト云フコトニ極力進ンデ居ルヤウニ聞イテ居リマス、此ノ方面ハ代用燃料デ十分ヤリ得ルト考ヘテ居リマス、ソレカラ燈火用ノ石油デゴザイマスガ、是ハ此ノ席デ申上ゲルノハ一寸ドウカト考ヘマスガ、如何デゴザイマセウカ

○小平委員 若シ御話出來ナケレバソレデ結構デス、大體私ノ申シタコトヲ御考ヘ願ヘバ結構デス

○山口政府委員 ソレデハ此ノ席デ申上ゲルノハ差控ヘタイト考ヘマス

○小平委員 今農村ノ動力用ノ石油ノ問題ニ付テ、農林省デハ代燃機「デヤルト」云フ御意見デアリマスガ、是ハ私ハ話ダケデ實行ガ出來ナイト思ヒマス、實ハ代燃機ヲ使フド云フコトニナリマス、何レ木炭デアルトカ、石炭デアルトカ云フヤウナコトニナルト思ヒマスガ、現在日本ノ「ガス」用木炭ト云フモノハ御承知ノ通り本年度ハ約九千万貫カ作ツテ居ルノデアリマス、現在此ノ代燃機ガ非常ニ多クナツテ來テ居リマシテ、今デハ實際代燃機ヲ取付ケタ自動車ニ對シマシテハ、其ノ使用量ノ約半額シカ配給致シテ居リマセス、デスカラ農林省ガサウ云フ案ヲ立テマシテモ、私ハ唯案ダケデ到底實行ハ不可能ナモノト考ヘテ居リマス、現ニ各府縣カラ「ガス」用木炭ノ配給ヲ餘計ニシテ呉レナケレバ、車ハ止ツテシマフト云フヤウナ陳情ヲ致シテ居ルヤウナ現狀デアリマシテ、所管ガ農林省ダカラト云フノデ、サウ云フコトヲ仰シヤラレテモ、是ハ私共ノ考ヘデハ唯待ツバカリデハナイカト考ヘテ居リマス、ドウカ此ノ點ニ付キマシテモ、此處デ御答ヘテ願ハナクテモ結構デアリマスガ、一ツ燃料局ニ於キマシテモ十分御心配ヲ願ハレンコトヲ御願ヒシテ置キマス

○山口政府委員 農村用ノ定置式ノ代燃裝置ニ付キマシテハ、私共ノ方デモ燃料ノ見地カラ非常ナ關心ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、農林省トハ密接ナ連絡ヲ執ツテ實現ニ努メテ居リマス、ソレカラ機械ヲ製造スル工場モヤハリ同ジ工場主ガ作ルノデアリ

マシテ、技術的ニモハ連繫ヲ執ツテ居リマス、尙ホ代燃轉換ニ關シマシテハ、自動車ノミナラズ、農村用ノ動力ニ付キマシテモ、是ハ大キイ問題デアリマスノデ、企畫院ニ於テ代燃轉換ニ關スル委員會ヲ置キマシテ、大々的ニ之ヲ促進サセルト云フコトニ方針ガ決マツテ居リマスカラ、之ヲ申上ゲテ置キマス

○小平委員 今御答辯ハ洵ニ結構デアリマスルガ、ドウカ御答辯ノヤウニ實現サレンコトヲ御願ヒシマス

次ニ私ハヤハリ燃料ノコトデハ商工大臣ニ一ツ御答ヘテ願ヒタイと思フノデスガ近頃木炭「ガス」ノ發生爐カラ考ヘマシテ、木炭カラ一酸化炭素ヲ起シテ自動車ガ走ルト云フコトニナリマシタノデ、現在私ノ縣デハ木炭ヲ製炭スル場合ニ油ヲ採ツテ居リマス、此ノ油ガ非常ナ成果ヲ擧ゲテ居リマシテ、多分燃料局デモ係官ノ方ガ此ノ間實地見分ニオイデニナツタコト聞イテ居リマスガ、生薪一千貫ニ對シマシテ約三五%三百五十貫ノ炭ガ出來マス、ソレカラ「ガソリン」ガ二十五「ガロン」採レマス、サウ云フコトデ、全國約九億萬貫ノ炭カラ之ヲ採ルト云フコトニナリマシタラ、是ハ非常ニ大キイ問題ニナルト思ヒマス、斯ウ云フ風ナコトヲ現ニ今私共ノ縣デ企業者ハヤツテ居リマシテ、非常ナ成績ヲ擧ゲ、目下此ノ仕事ヲ擴張シヨウト云フノデヤツテ居リマス、縣モ非常ニ力ヲ入レテ、之ヲ全縣下ニ普及セシメ、サウシテ出來タ所ノ「ガソリン」ヲ縣デ使ハセルナラバ、非常ニ是ハ大キイ問題ダト云フノデ心配シテ居ルノデアリマス、人造石油ハ勿論石炭カラ採ツテ居リマスガ、木カラ石油ヲ採ルト云フコト

ニ付キマシテ、斯ウ云フ方面ニモ帝國燃料興業株式會社ガ出資ヲシテ、全國的ニヤラセルト云フヤウナコトニナリマシタナラバ、是非非常ニ石油界ノ重大問題ニナルト思フノデスガ、若シサウ云フコトニナリマシタナラバ、帝燃ヲシテ之ニ對シテ援助ヲサセルト云フヤウナ御考ヘガアルカドウカ御伺ヒ致シマス

○岸國務大臣 其ノ問題ハ私モ他ノ方面ヨリ聞イテ居リマシテ、技術的ニ色々研究モサシテ居リマス、木炭カラ採レル乾溜油ハ非常ニ質ノ高級ナ良イモノデアアル、寧ロ自動車用燃料トシテ使フノニハ勿體ナイ、ソレヨリモヨリ高イ、ヨリ有用ナ用途ハナイカト云フコトモ研究サレテ居ルヤウナ狀態デアリマスノデ、私ノ方トシテハ目下關係方面デ技術的ニ研究ヲ致シテ居リマス、相當ナ結論ヲ得マスレバ、出來ルダケハ是ガ事業ノ促進ニ力ヲ用ヒタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○小平委員 最後ニモウ一點承リタイと思ヒマス、是ハ實ハ官吏ノ綱紀ノ問題デアリマスガ、昨日北畠吉君カラモ大分官吏ノ綱紀問題ニ付テ御議論ガアリマシタ、私モ日頃サウ云フ方面ニ付キマシテハ非常ニ遺憾ニ考ヘテ居ツタノデアリマスガ、今回ノ統制ニ依リマシテ殊更其ノ感ヲ深ク致シテ居ルノデアリマス、御承知ノヤウニ今回綿製品ノ切符制ト云フコトガ實施サレマシタガ、斯ウ云フコトハ官廳ガ餘程秘密ニオヤリニナラナカツタナラバ、非常ニ弊害ヲ來スト云フコトハ御承知ノ通りデアリマシテ、而モ斯ウ云フ國家ノ非常ナ大キイ問題ガ、民間ニ十日モ一週間モ前カラ分ツテ居ルト云フコトヲ聞イテ居ル、是ハ私ハ一言ニシテ言フナラバ、即チ官紀ノ紊亂デアアル、斯ウ

申上ゲテモ差支ヘナイと思フ、現ニ東京ノ「デパート」ナドデハ殆ド一週間モ前カラ何倍カノ賣上ガアツタ、地方ニ於テモ非常ニ賣上ガアツタヤウニ聞イテ居リマス、私共ハ代議士ヲシテ居リマシテモ、多分切符制ニナルドラウト云フ話ハ聞イテ居リマシタガ、何時カラソレガ實施サレルカト云フコトハ分ツテ居ラナイノデアリマス、所ガ民間ノ方ガ早クテ、而モ段々調ベテ見マス、役人ノ家庭ノ人ガ餘計ニ買出シテ居ルト云フコトガ地方ニ於テモアツタヤウニ聞イテ居リマス、又東京ニ於テモ然リデアツタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、一體斯ウ云フ秘密ノコトハドウ云フ御取扱デオヤリニナツテ居リマスカ、其ノ間ノ事情ヲ私ハ御聽キシテ見タイと思ヒマス

○岸國務大臣 衣料切符ノ實施ニ當リマシテ、實ハ事前ニ是ガ漏レテ買溜メ買漁リガ生ズルヤウナコトガアツテハ相成ラヌト云フコトカラシテ、非常ニ注意ヲシテ極秘裡ノ中ニ此ノ準備ヲ進メテ參ツタノデアリマス、新聞等ニ付キマシテモ掲載ヲ禁止スル等ノ方法ヲ執ツテ參ツタノデアリマスガ、御承知ノ通り此ノ問題自體ハ相當吾々ノ生活ノ全面ニ互ル大キイ問題デアリマシテ、其ノヤリ方等ニ付キマシテハ詳細ニ各方面ノ意見ヲ聽キ、十分ノ研究ヲシテ參ラナケレバナラヌ次第デアリマシテ、色々ナ婦人團體デアルトカ、其ノ他ノ團體等ニ對シマシテモ諮問ヲ致シマシテ、是等ノ人々ノ意見モ聽キ、實ハ點數制度ノ問題ニ付テモ非常ニ詳細ナ研究ヲ致シテ參ツタノデアリマシテ、商工省ガ此ノ問題ニ手ヲ着ケマシテカラ今日マデ一年半位ノ調査研究ニ成ツタモノデアリマス、隨ヒマシテサウ云フ非常ナ

注意ハ致シテ參リマシタケレドモ、衣料切符制度ガ近ク行ハレルノデヤナイカト云フ事柄ガ、自然ニ各方面ニサウ云フ風ナ感じヲ與ヘタト云フコトモ、サウ云フ事ノ性質上ソレハ實ハ已ムヲ得ナイ、幾ラ吾々ガ秘密ニ之ヲ扱ヒマシテモ、是ハ已ムヲ得ナイコトデヤナイカト思ツテ居ツタノデアリマス、然ルニ今御指摘ノ如ク、東京ニ於キマシテ事實現ハレマシタノハ、十八日ニハ多少ノ買漁リガアツタヤウデス、十九日——二十日ノ前日デアリマスガ、此ノ日ノ特ニ午後カラ相當各方面ニ於テ目立ツ買漁リガ行ハレテ居リマシタ、此ノ事柄ニ關シマシテハ、即チ二月一日カラ之ヲ施行スル、隨テ二十日カラ其ノ準備トシテ賣止メヲスルト云フ事柄ガ、數日前ニ兎ニ角サウ云フ風ニ市場ニ漏レタト云フ事柄ニ關シマシテハ、如何ナル徑路デ是ガ漏レ、又ドウ云フ事柄ガ其ノ間ニ伏在シテ居ルカト云フ事柄ニ付キマシテハ、私モ嚴重ニ取調ヲ致シテ居ル次第デアリマス、唯之ヲ現實ニ施行致シマス爲ニ商業者ノ團體ニ於キマシテモ實ハ之ニ協力ヲシテ貫ハナケレバナラナイ點ガアリマス、又此ノ趣旨ノ徹底ヲ圖リマス爲ニ各府縣ニ協力シテ貫ハナケレバナラナイ點ガ多々アリマスノデ、二十日ノ數日前ニ地方ノ關係ノ人々ニ集マツテ貫ツテ、其ノ内容ヲ説明シ、之ニ對スル協力ヲ求メタ事實モアリマス、又極ク迫リマシテカラ、商業者ノ團體ニ協力シテ貫フ事柄ニ付キマシテノ手配ヲ致シタ點モアリマス、併シ此ノ方面ニ於キマシテハ、何レモ事ノ非常ニ機密ニ屬シ、秘密ニシナケレバナラナイト云フコトヲ十分頭ニ置イテ行ツタノデアリマスガ、非常ニ遺憾ナ事柄ガ一ツアツタヤ

ウニ思フノデアリマス、ソレハ切符ノ印刷ニ付キマシテ相當大量ノ印刷ヲシナケレバナラナイノデ、印刷局ニソレヲシテ貰フ積リデ色々前カラ準備ヲシタノデアリマスガ、目下印刷局ノ印刷能力ハ之ヲ引受ケテヤルコトガ出来ナイト云フコトカラ、此ノ切符ノ印刷ヲ民間ニ出サザルヲ得ナカウ事情ガアルノデアリマス、併シナガラソレニ付キマシテモ吾々ハ特ニ注意ヲ致シタノデアリマスガ、御承知ノ通り切符ニハ二月一日ト云フ時日ガハツキリ印刷シテアルノデアリマス、ソレカラ之ヲ各地方ニ輸送シナケレバナラナイ、輸送ニ付キマシテモ萬全ヲ期シタノデアリマスケレドモ、輸送ノ途上ニ於キマシテ其ノ包ガ一部壞レタヤウナ事柄モアツタノデアリマス、今日如何ナル徑路ニ依リマシテ斯クノ如キ事態ヲ生ジタカト云フ事柄ニ付キマシテハ、目下其ノ事情ハハツキリ致シマセヌケレドモ、私共トシマシテハ、今申シマシタヤウナ凡ユル點カラ之ヲ防止スルノニ努メテ参ツタノデアリマスガ、十分吾々ガ苦心シタニモ拘ラズ、特ニ其ノ前日相當ノ買付ガアツタコトニ付テハ、何トモ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマス、唯非常ニ大キナ買付ガアツタカドウカト云フ問題ニ關シマシテハ、相當目立ツタコトハ事實デアリマスケレドモ、私共ノ方デ取調べマシタ買上量ハ東京、大阪ノ取調べデアリマ

スガ、十九日一日ノ賣上ガ大體平日ノ三日分ノ賣上ヲ見テ居ルノデアリマス、尙ホ此ノ買溜、買漁リヲシタノニ關聯シテ、官吏ノ家庭ニ於テサウ云フモノガ非常ニ多カウタト云フヤウナコトガ言ハレデ居リマス事柄ハ、私共トシテ大變遺憾デアリマスガ、私共ノ今日マデノ取調べニ依リマス、特ニ官吏ノ方面ニ於テサウ云フ不心得ヲシタト云フ確實ナ事實ハ擧ツテ居リマセヌ、何レニシマシテモ斯ウ云フ問題ヲ扱フ場合ニ於キマシテ、御趣旨ニアリマシタヤウナ官吏ノ綱紀ノ上ニ萬一ニモ弛緩ガアリマシテ、サウ云フコトカラ斯ウ云フ事態ヲ惹起シタトスレバ、是ハ統制經濟ノ上カラ言ツテ、由々シイ問題デアリマスノデ、特ニ留意ヲ致シテ参リタイト思ヒマス、尙ホ今マデニ取調べタ所ノ實情ハサウ云フヤウナ經過デアリマスガ、今後其ノ事柄ニ關聯シテ、苟モ官吏ノ綱紀弛緩ノ事實ガアリマスレバ、十分嚴戒ヲ加ヘルコトニ致シタイト思ヒマス

○小平委員 商工大臣カラ誠意アル御答辯ヲ拜聽致シマシテ満足ニ思ヒマスガ、私共ノ考ヘト致シマシテハ、斯ウ云フコトハ非常ニ大キナ社會問題ニナルノデアリマシテ、殊ニ此ノ事變下ニ於キマシテ、國民ハ齊シク困苦缺乏ニ耐ヘヨウト云フ考ヘヲ持ツテ居ル時ニ、一部ノ人ガサウ云フ秘密ヲ先ニ知ツテ買溜、買漁リヲスルト云フヤウナコトハ、非常ニ國家ニ殉ジヨウト云フヤウナ觀念ガ薄ラグト云フヤウナコトデ、大キナ社會問題ニナルト思ヒマス

現ニ私ハ西ヶ原ニ住ンデ居リマスガ、斯ウ云フ事件ガアツタサウデアリマス、隣近所ノオ内儀サンガ澤山集マツテ朝洗濯ヲシテ居ツタ、所ガ二十日ノ日、アノ發表ニナリマシタノデ、十五、六人ノオ内儀サン達ガ其ノ話デ持ツテ居リマス、其處ヘ或ル婦人ガヤツテ來マシテ——是ハ或ル方面デ相當ナ人ノ細君デアリマスガ、私ハ名前ハ申シマセヌ——其ノ婦人ガドウシテ皆サシハ知ラナカウツカ、私共ハ一週間前ニ知ツテ居ル、私共ハ十分ニ買溜メタト云フコトヲ言ツタサウデアリマス、所ガ他ノ細君達ハ非常ニ憤慨致シマシテ、アナタハ一體非國民ダ、今ノ現情ヲドウ考ヘテ居ルカト言ツテ非常ニ詰問ヲシマシテ、アナタトハモウ隣組ノ交際ヲシナイト言ハレテ追拂ハレマシタノデ、其ノ婦人ハワア——泣出シテ家ヘ歸ツタサウデアリマス、ソレ位ニ女タリトモ、サウ云フコトヲヤル者ハ國賊ダト云フヤウニ考ヘテ居ル、今後モ屢、アルコトト思ヒマスガ、此ノ統制經濟ノ上カラ言ツテ、斯ウ云フコトノ秘密ガ保タレナイデ、屢、斯ウ云フコトヲ繰返サウデアハ洵ニ遺憾ダト思ヒマスカラ、ドウカ只今ノ大臣ノ心境ヲ以チマシテ、今後斯ウ云フコトガアル場合ニハ、一ツ今回ノヤウナコトヲ繰返サナイヤウニ御盡力ヲ願ハレンコトヲ切ニ御願ヒ致シマシテ、私ノ質問ヲ打切りマス

○世耕委員 一寸關聯シテ——最近是ハ噂デスガ、塵紙ヤ封筒トカ、下駄マデ切符ニナルカラ買溜ヲヤラナクテハナラヌト云フノデ、彼此レ言ウテ居ル人ガアルガ、サウ云フ御計畫ハアルノデゴザイマスカ

○岸國務大臣 サウ云フ計畫ハ全然持ツテ居リマセヌ、是ハ流布サレテ居ル所ノ「デマ」デアリマス

○上田委員長 鶴君

○鶴委員 四、五ノ點ニ付テ簡單ニ御質問申上ゲマス、當然國策ニ依リマシテ轉廢業ノ運命ニアル中小商工業者ノ方々ガ、昨年ノ十二月七日マデハ色々ナ事情ノ爲ニ躊躇ノ逡巡サレテ其ノ結果ヲ見ナカウツタノデアリマス、然ルニ十二月八日ニ英米討ツベシノ大詔ガ渙發ニナリマシテ、而モアノ赫々タル皇軍ノ緒戰ニ於ケル戰果ニ依リマシテ、

是ハ恐ラク中小商工業者バカリデハナクシテ、全國一億國民ガ襟ヲ正シウシテ、全ク各人ノ全身ノ血潮ガ逆流シテ、英米討ツベシノ氣魄ニ燃エ上ツタノデアリマス、殊ニ各職域ニ於キマシテ國家ノ爲ニ如何ナル犧牲ヲモ顧ミズ、全ク日本臣民トシテ恥ヂナイ御奉公ヲ申上ゲタイト云フ認識ヲ當時新タニシタコトハ、大臣御承知ノ通りデアルト思ヒマス、其ノ後又政府當局ノ御努力、御指導ニ依リマシテ、是等ノ轉廢業者モ今後必ズヤ整理統合サレルコトハ信ジテ疑ヒマセヌ、其ノ整理統合サレル轉廢業者ガ轉廢業資金ヲ得、或ハ政府ノ共助資金ヲ得マシテ、御指導如何ニ依リマシテハ、或ハ折角得タ所ノ其ノ金ヲ以テ徒食スルヤウナコトガアツテハ大變デアリマス、ト申シマスノハ、明治維新ノ當時アノ多數ノ侍連中ガ自分ノ祿ヲ返還致シマシテ、若干ノ公債ヲ戴イデ、サウシテ偉イ侍連中ハソレデ居食ヒシタ、祿ノ少イ方面ノ侍ハ他ニ轉職シテ、其ノ後生活ニ不自由シナカウツタト云フヤウナ例モアルノデアリマス、ソレデ今回政府ニ於キマシテハ職業指導所ナドノ力ニ依ツテ其ノ方向ヲ定メラレテ居リマスガ、私ハ此ノ際大臣ニ御伺ヒシタイノハ、是等ノ轉廢業ニ依ツテ整理サレマシタ方々ガ共助資金、或ハ轉廢業資金ヲ以テ政府ノ御計畫ニナツテ居リマスル南方ノ開發トカ、或ハ今マデ長イ間掛ツテ援助致シマシタ所ノ滿洲トカ、或ハ支那方面ノ凡ユル事業、サウ云フ方面ニ兎ニ角集團ノニ移民ノ計畫ヲサレルト云フコトガ最モ必要デハナカラウカト思ヒマス、併シ南方方面ハ今直チニサウ云フ多數ノ失業者ヲ集團ノニ送ルト云フヤウナコトモ不可能デアアラウト思ヒマスケレドモ、

近キ將來ニハサウ云フヤウナ氣持ニ全ク各轉廢業者ガナルト云フ指導方針ヲ今カラ執ラレマシテ、金モ自分ノ身體モ、政府ノ指圖スル方面ニ埋メテ國家ニ御奉公申上ゲルト云フ精神ヲ兎ニ角今カラ養ハセルダケノ政府ニ指導サル御考ヘガ必要デナカラウカト思ヒマス、政府ハ此ノ轉廢業者ニ對シテ將來集團ノ移民ト云フヤウナコトニドウ云フ風ナ御考ヘヲ持ツテ居ラレカ、先ヅ之ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス

○岸國務大臣 中小商工業者ノ轉廢業ニ關シマシテ、物的ニハ色々政府ノ補助金デアルトカ、或ハ更生金庫ノ貸出シ、或ハ營業權ノ買收ト云フヤウナ事柄デ、相當ニ制度ノ改革、擴充ヲヤツテ居リマスガ、御質問ノ要旨ノ如ク、唯之ヲ一時ノ居食ヒノ料ト致シタノデハ、本當ニ所謂更生又ハ斯ウ云フ時勢ニ相成リマシテノ中小商工業者ノ整理統合ノ眞ノ目的ニ適フモノデハナイノデアリマシテ、ドウシテモ眞ノ目的ハ新シイ方面ニ於テ、國家有用ノ活動ヲシテ貰ヒタイト云フコトデアリマスノデ、之ニ適スルヤウナ精神的ノ訓練ヲモ行ツテ行ク必要モアリマセウシ、又具體的ニ新シイ職場ニ御奉公出來ルヤウナ方策ヲ樹立スル必要ガアラウト思ヒマシテ、ソレニ關聯シテ大陸及ビ將來南方諸地域ニ於キマシテ集團的ニ移住スルトカ、或ハ其ノ他開發ノ仕事ニ挺身スルヤウナ方策ヲ立テル必要ガアルト云フ御意見ニ對シマシテハ、全然御同感デアリマス、既ニ滿洲開拓民ニ付テハ中小商工業方面ノ轉廢業ノ方々集團的ニ之ニ赴クヤウニト云フ指導モ致シテ居リマス、更ニ開拓ノコトノミナラズ、工鑛業廣ク全面ニ互ツテ新シイ集團的ノ職域ヲ作ツテ、ソコニ

進出スルト云フ事柄ハ、極メテ緊要ノコトダト思ヒマスノデ、十分今研究モ致シテ居リマスガ、サウ云フ方向ニ指導シテ參リタイト思ヒマス

○鶴委員 ソレカラ集團ノ移民ト云フコトニ付キマシテ、私ハ福岡縣デアリマスガ、福岡縣ハ福岡縣トシテ、各縣別ニナサルト、其ノ性格ガ能ク分ツテ巧ク行キヤセヌカト云フ氣持モアリマス、又此ノ國家ノ國策ニ依ツテ犧牲ニナリマシタ所ノサウ云フ轉廢業者ノ手デ共助金、或ハ更生金庫ヨリ受入レマシタ所ノ金ヲ、現在政府ガ計畫サレテ居ル所ノ新シイ開發會社、又將來計畫サル所ノ新シイ會社、サウ云フヤウナ方面ニ、今マデノ資本家ヲ株主トスル前ニ、サウ云フ國家ノ國策ニ依ツテ犧牲トナツタ方々ノ投ズル資金ヲ以テ優先的ニ株主トナサルヤウナ御意圖ガアリマスカ

○岸國務大臣 集團的ニ進出スル場合ニ於テ、縣單位等ノ形ヲ採ツタ宜イデヤナイカト云フ御説モ私共御尤モダト思ヒマス、現ニ御承知ノ通り、滿洲ノ開拓民ニ付キマシテモ、長野村デアルトカ、或ハ山形村ト云フヤウニ、縣ノ人々ガ集團的ナ部落ヲ形成シテ居ルヤウナ狀況デアリマス、將來ノコトニ付キマシテモ、風俗、習慣、或ハ言葉デアルトカ、信仰デアルトカ、色々ナ點ニ於キマシテ、略、同ジ地方ノ人々ガ一緒ニナルト云フ事柄ハ何カト便宜デアラウト思ハレマス、次ニ今後サウ云フ新ラシイ方面ニ於ケル國策會社等ノ設立セラレル場合ニ、於キマシテ、斯ウ云フ人々ノ資金ガ優先的ニ株主トナルヤウナ仕組ヲ考ヘタラドウカト云フ御意見デアリマスガ、是ハ一應御尤モダト思ヒマス、唯能ク考ヘナケレバナラ

ス事柄ハ、新シキ方面ニ於テ色々ナ開發事業ヲヤリマスヤウナ國策會社ニ於キマシテハ、當分相當事業上ノ危險モアリ、十分マダ事業モ安定シナイ憾ミモアルト思フノデアリマス、所謂收益ノ上カラ確實ニナリマスノハ相當ノ年數モ掛ルコトダト思フノデアリマシテ、サウ云フ人々ニ持タスト云フ御氣持ハ非常ニ宜イコトデアツテ、私共モ異存ハアリマセヌケレドモ、持タセテ後カラ、思フヤウニ事業ガ行カナイ、相當長イ間經タナイト確實ニナラスト云フヤウナ事柄デ、後カラ却テ其ノ人々ニ持タセテ趣旨ニ悖ルト云フヤウナコトモ從來例ナキニアラズデアリマスノデ、サウ云フ點モ考ヘテ見ル必要ガアルト思ヒマス、他ノ非常ニ大キナ資本力ヲ持ツテ居ル者ト違ツテ、ソレガ自分達祖先以來ヤツテ來タ所ノ業務ヲ廢メテソレノ代リトナツテ居ル、其ノ人ニ取ツテハ非常ニ大事ナ資本デアリマスカラ、サウ云フ點モ考慮シテサウ云フ問題ハ決メタイト考ヘマス

○鶴委員 第二ニ御尋ネシタイコトハ、都市ニ於キマシテ段々ト多數ノ商店ノ如キガ整理統合サレマス結果、東京トカ大阪トカノ大都市ニ於テハ、色々ナ方面ニ將來サウ云フ整理統合ニ依ツテ生ジタ所ノ家屋ノ如キハ利用サレルト思ヒマスケレドモ、田舎ノ方ノ都市デハ、整理統合ニ依リマシテ相當大キナ店舗ノ利用價值ガ案セラレテ居ルヤウナ次第デアリマス、今一部デハ轉廢業ニ依ルサウ云フ店舗ヲ、部屋ヲ幾間ニカシテ、下宿屋トカ、其ノ他サウ云フモノニ類シタ事柄ヲヤツテ居ル場所モアリマスルガ、多數ノ全國ニ散在スル所ノ都會地ノ大キナサウ云フ店舗ノ將來ノ利用ニ付テ相當ニ危惧サ

レテ居ルヤウデアリマス、斯ウ云フ方面ノ將來ノ利用ニ付テドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレカ、此ノ際承ツテ置キタイノデアリマス

○岸國務大臣 從來營業ニ當テテ居リマシタ店舗、工場等ノ利用ノ問題デアリマスガ、是ハ形トシマシテハ更生金庫ガ引受ケテ適當ナ利用方法ヲ圖ルト云フコトニ相成ツテ居リマスガ、大都會ニ於キマシテハ、現今ノ事情ニ於キマシテハ、御承知ノヤウニ非常ニ住宅ナリ、其ノ他建物ノ拂底シテ居ル際デアリマスカラ、殆ド問題ニナラスト思ヒマスガ、御指摘ノ如ク中都市以下ノ方面ニ於キマシテハ、是ノ利用ニ付キマシテハ十分考ヘナケレバナラナイ點ガアラウト思ヒマス、兎ニ角更生金庫デ引受ケサセマシテ、縣及ビ更生金庫等ニ於テ直接地方ノ事情ニ即シテ考ヘナケレバナラヌ問題デアリマシテ、一般的ニハ申上ゲ兼ネマスケレドモ、十分利用スル方法ヲ考究シテ行キタイト思ツテ居リマス

○鶴委員 第三ニハ生産擴充ノ問題デアリマスガ、今政府ハ兎ニ角此ノ生産擴充ト云フ方面ニ相當ノ力ヲ致サレテ居ルノデアリマス、又一般各種業者モ、各種職域ニ於キマシテ此ノ政府ノ生産擴充ト云フコトニハ凡ニ協力ヲシテ、少シデモ物ヲ多ク造ル、多ク出スト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマス、併シナガラ何ヲ申シマシテモ現在デハ人モ足ラヌシ、或ハ凡ニル資材モ不足シテ居ル、其ノ不足ト戰ヒナガラ、國家ノ要求スル生産ニ懸命ノ努力ヲ續ケテ居リマスルガ、唯茲ニ非常ニ最近困ツテ居ルノハ、役所ノ許可認可事項、其ノ他色々ナ手續ニ際シマシテ、逆モ複雑多岐ニ互リマ

シテ、ソレニ要スル人ヲ相當ニ各事業會社共ニ費シテ居ルヤウデアリマス、先ヅ吾ガ平素耳ニ致シマスノハ、何トカモウ少シ斯ウ云フ場合ニ簡易化シテ貰フ譯ニハ行クマイカト云フ聲ヲ能ク聞クノデアリマス、民間ガ國家ノ大事ニ協力シテ、是ダケ職域ニ大キナ奉公ヲシヨウト云フ氣持デ居リマス際、政府ハサウ云フ複雑ナル官廳事務ヲ簡易化サレテ、サウシテ能率増進ノ爲ニ相當ニ御協力ナサルベキモノダト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレデ此ノ事務ノ簡易化ト云フ方面ニ付テドウ云フ風ナ御考ヘヲ持ツテ居ラレカ、ソレガ一ツト、ソレカラ、是ハマア厚生省ノ方ニ關係ガアリマスガ、今日勞力方面ニ於キマシテモ、或ハ事務の方面ニ於キマシテモ、何ヲ申シマシテモ限リアル人デヨリ以上ノ働キヲスルト云フコトハ、是ハ中々無理デアリマスルガ、斯ウ云フ時期デアリマス爲ニ、今マデノ、詰リ現在從事シテ居ル方々ガ一割カ二割ノ能率ヲ發揮シテ戴クト云フコトニナリマスレバ、兎ニ角素人ヲ全クソコニ何箇月カ其ノ仕事ニ慣レサセテ使フ效果ヨリモ、現在經驗ノアル方々ガ能率ヲ少シデモ御發揮ニナル方ガ非常ニ能率化シテ其ノ結果ハ大キイト思フノデアリマス、能率ヲソコニ何割カヨリ以上ニ擴大スルト申シマシテモ、唯言葉バカリデナク、何かソコニ働イデ希望ノアルヤウニ今後仕向ケテ行クト云フコトガ大切ナコトデヤナカラウカト思フノデアリマス、現在ノヤウニ釘付ケミタヤウナ政策デ此ノ際能率ノ増進ト云フコトモ容易デヤナカラウト思ヒマスカラ、此ノ際サウ云フヤウナ方面ニ付テ、是ハ厚生省關係デアラウト思ヒマスレドモ、商工大臣ノ御氣持ヲ

一ツ御知ラセ願ヘレバ仕合セダト思ヒマス
○岸國務大臣 生産力擴充ノ途上ニ於キマシテ、官廳事務ノ煩雜ト云フ事柄ガ色々支障ヲ來シテ居ルト云フ御説ハ私モ同様ニ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ、官廳事務ノ簡易化ト云フコトハ極力之ヲ圖ラナケレバイカスト云フコトモ痛感シテ居リマス、現内閣ガ許可、認可ニ對シマシテ、申請書ガ出マシテ一箇月以内ニ處分ヲシナイト、許可、認可ニナツタモノトスルト云フ風ナ、思ヒ切ツタ制度ヲ立テマシタノモ、實ハ斯ウ云フ點ニ關スル從來ノ手續ヲ簡捷ニスル趣旨ニ出テ居ル譯デアリマス、私モ就任以來、商工省内ニ於ケル從來許可、認可ニナツテ居リマスル事項ノ中、事前ニ手續ヲ要セズシテ事後ノ届出デ結構ナモノニ付キマシテハ、之ヲ届出ニ改メルヤウニ、又ソレモ必要ノナイモノハ全然規定カラサウ云フモノハ除クト云フヤウナコトニ付キマシテ、極力力ヲ用ヒテ居リマス、尙ホ間ニ澤山ノ官廳ノ事務ガ分屬シテ居ルト云フ事柄モ、非常ニ民間ニハ手數ヲ掛ケル所以デアリマシテ、之ヲ成ベク單純ニシマシテ窓口ヲ一ツニスルト云フヤウナ事柄ニ關シマシテモ、各省間ノ事務ノ調整ト云フヤウナ事柄ニ關シマシテモ、現内閣ハ色々必要ナモノニ付キマシテハ行ツテ參リタイ、又事務ノ簡易化ヲ圖ツテ民間ニ必要ナ手數ヲ掛ケナイ、サウシテ専ラ生産力擴充ノ實績ヲ確保スルト云フコトニ努メテ參リタイ積リデゴザイマス、又勞働力ノ不足ノ現狀ニ鑑ミマシテ勞働能率ヲ向上セシメル必要ガアル、ソレハ兎ニ角今日ノ狀況ニ於キマシテ色々方面ニ人手ガ足りナイト云フ現狀デアリマスノデ、急速ニ勞働力ヲ増加スルト云フコ

トハ困難デアルト思フノデアリマス、而モ戰時經濟ノ上カラ見マシテ、増産第一、必要ナ物ノ増産ニ向ツテハ極力努力ヲ惜マナイデ、増産ヲ確保シテ行カナケレバナラスト云フコトニナルト、ドウシテモ勞働能率ヲ増進セネバナラス、御説ノ如ク從來ノヤウナ、人間ガ働イテ、而モ一割デアルトカ、二割デアルトカ、生産量ニ於テ増スヤウニ能率ヲ増進シテ行クト云フ事柄ガ最モ必要ナコトダト思ヒマス、是ハ今度ノ豫算ニモ私ノ方カラ出シテ居ルノデアリマスガ、從來日本ノ能率増進ニ關スル團體等モ分レテ居リマシテ、十分ナル働キヲ示シテ居ラナカッタ、ソレヲ政府ト一體トナツテ一大國民運動トシテ能率増進ノ事柄ニ向ツテ國民運動ヲ起スト云フ見地カラ、從來ノ能率ニ關スル團體ヲ統合致シマシテ、十分デアリマセヌケレドモ、相當額ノ補助金ヲ政府トシテハ計上致シテ居リマス、サウシテ此ノ時局ヲ十分認識シテ貰ツテ、お互ニ能率ヲ上ガネバナラスト云フコトヲ徹底スルヤウニ、又之ニ關シテドウ云フ方法ヲ具體的ニ執ルコトガ一番適當デアラルカト云フ、其ノ具體的ノ方法等ニ付キマシテモ、十分實際ニ即應シタ方策ヲ樹テ參ル必要ガアラウト思ヒマス、此ノ問題ニ關聯致シマシテ、色々此ノ統制ニ依ツテ、或ハ物價ノ點ニ於テ低物價政策ヲ堅持スルト云フヤウナ點ニ於キマシテ、或ハ會社ノ經理統制ト云フヤウナ、其ノ統制ガ各方面ニ強化スル事柄ガ働イテモ、ソレダケノ能率ヲ上ガテモ間ニ合ハナイト云フノデ、自然サウ云フ氣持ヲ殺グノデハナイカト云フ事柄モ、ソレモ人情トシテ一面尤モデアアラウト思ヒマス、而モ戰時經濟運營ノ上カラ申シマス、サウ云フ統

制ヲ堅持シナケレバナラス事柄モ、是亦之ヲ各人ガナニスルヤウニ緩メテ行ケルカト申シマス、中々其ノ點モ無計畫ニ緩メマス、戰時經濟ノ運營ハ根柢カラ壞ハレル譯デアリマス、サウ云フコトモ出來兼ネル事情ニアリマス、此ノ間ニ挾マレテ、而モ勞働能率ヲ向上スルト云フ事柄ハ相當至難ナ問題ダト思ヒマス、併シ私共非常ニ愉快ニ感じテ居ルコトガアルト考ヘテ居リマスコトハ、十一月八日大東亞戰爭開始以來、色々工場、鑛山等ノ現場ニ於テ働カレル人ガ、非常ニ緊張シテ、而モ能率ヲ現實ニ上ガテ居ル事實ニ對シマシテハ、私共國家全局ノ上カラ非常ニ御同慶ニ堪ヘナイ所デアリマス、此ノ氣持ヲ通ジテ、又之ヲ損フコトノナイヤウニ、今後凡ユル施設ヲ進メテ行キ、此ノ非常時局ニ於テ十分能率ヲ上ガナケレバナラスト、恐ラクハ一億ノ國民悉クガ左様ニ考ヘテ居ルト思ヒマス、此ノ氣持ヲ失ハシメナイヤウニ十分一ツ力ヲ盡シテ參リタイト、斯ウ思ツテ居リマス
○鶴委員 最後ニモウ一點ダケ伺ツテ置キタイ、現在創立サレテ居リマス所謂半官半民會社、竝ニ今カラ計畫サレテ居ル會社、殊ニ統制會社ノ如キノ役員デアリマス、會長トカ理事、サウ云フ方面ノ方々ノ給料、ソレハ具體的ニ調ベテアリマスガ申上デマセヌ、ソレガ今日ノ時代ニ餘リニ高キニ過ギハセヌカ、其ノ間生産「コスト」ニ相當影響ノアルヤウナ話モ聞イテ居リマス、是等ハ色々政府ノ事情モアリマセウシ、生産ト密接ナ關係ガアルヤウデゴザイマスカラ、此ノ手當ガ適當デアルトカ、不適當デアルトカ云フコトハ一概ニモ言ヘマセヌ、又其ノ人ノ力ニモ依ルコトデアリマスガ、往

往高キニ過ギハセスカト云フヤウナコトヲ耳ニスルノデアリマス、サウ云フ點ニ付テ一ツ……

○岸國務大臣 統制會社、其ノ他國策會社ノ役員ノ報酬ハ非常ニ多過キルデヤナイカト云フヤウナ事柄ニ付キマシテハ、私共モ時々サウ云フコトヲ耳ニスルノデアリマス、是ハ勿論今日經理統制令ナリ、其ノ他適當ナル統制ニ服シテ居ルコトハ言フヲ俟タナイノデアリマス、ソレカラ國策會社ニモ依リマスケレドモ、國策會社ノヤツテ居リマス事業ノ規模等カラ申シマス、之ヲ民間ノ同様ノ規模ノモノニ比較致シマシテ、事實ハ決シテ高キニ失シテ居ルト云フモノデハナイト思フノデアリマス、唯國策會社ノ本質カラ言ヒ、又斯ウ云フ時局柄カラ申シマシテ、出來ルダケ國策會社ノ首腦部ト云フモノハ、國家ノ事柄ニ挺身シテ、サウ云フ報酬等ニ付キマシテモ出來ルダケ小額ノモノデ働イテ貰ヒタイト云フ事柄ハ、世間一般ノ氣持ダラウト思ヒマス、併シ同時ニ要ハ今御話ニモアリマシタ通り、一面ニ於テ國策會社ガ國策會社タルノ使命ヲ十分ニ果シテ居リ、サウシテ首腦者初メ重役ノ人ガ國策會社ノ重役トシテ十分ニ活躍ヲシテ居ルト云フコトデアラナラバ、恐ラク斯ウ云フコトモ問題ニナラナイノデハナイカト思ヒマス、要ハ本當ニサウ云フヤウナ使命ヲ果シテ居ルカドウカト云フ事柄ガ、結局問題ノ要點ニナルベキモノデハナイカト思ツテ居リマス、私共ハ國策會社ノ事業ノ重大性ニ鑑ミマシテ、其ノ首腦部ノ人選ニ付キマシテハ、出來ルダケ其ノ方面ニ於ケル第一人者ニ來テ貰ツテ、サウシテ其ノ人ノ全能力ヲ擧ゲテ國策會社ノ使命ニ邁進シテ

貰ハウ、サウシテ其ノ使命ヲ十分ニ達シテ貰ハウト云フ所ニ主眼ヲ置キマシテ、斯ウ云フ際デアリマスカラ特ニ大キナ報酬ヲ取ツテ戴クト云フコトハ遠慮シナケレバナリマセスガ、同時ニ餘リ其ノ事柄ニ深く干涉シテ、却テ良イ人ニ來テ戴ケナイトカ、或ハソレガ十分ノ働キヲシナイト云フヤウナコトガアツテハ、却テ本來ノ目的ニ副ハナイ、要ハ國策會社ノ使命ヲ十分ニ果シテ貰フ所ニ主眼ヲ置イテ考ヘタイト思ヒマス、唯先程モ申上ゲマシタ通り、今日國策會社ト呼バレテ居リマスル統制會社等ノ數ガ非常ニ多イノデアリマシテ、或ハサウ云フ會社其ノモノノ不必要ナ部面モ少ナクナイヤウニ思フノデアリマス、是等ニ對シマシテハ、適當ニ整理統合ヲシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○鶴委員 有難ウゴザイマシタ、御親切ナ答辯ヲ得マシテ非常ニ満足致シマス

○上田委員長 次ノ質問者ハ釘本君デアリマスガ、遺憾ナガラ此ノ席ニ見エマセスカラ後ニ致シマシテ、時間ガアリマセスカラ、其ノ時ニデモ簡單ニ願フコトニ致シマス——長谷長次君

○長谷委員 商工大臣ニ御尋ネフ申上ゲマシタ、私寡聞ニシテ存ジマセスカラ御教ヘテ願ヒタイト思ツテ居リマス、今回ノ軍政下ニ入ル實質的ノ地區ト致シマシテ、滿洲ソレカラ支那、此ノ兩地區ニ活躍スル人間ニ對シテ軍政權ニ等シイヤウナ實力ヲ行使スルコトガ出來ルノデスカ、例ヘバ徵用令ヲ受ケタ者ヲ滿洲ニ送ル場合、支那ニ送ル場合ト云フヤウナ時ノコトニ付テ政府ノ御意見ガアリマシタナラバ、教ヘテ戴キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 ソレハ總動員法ノ問題デアリマシテ、法律ヲ取調ベタ上デ正確ナ御返事ヲ致シタイト思ヒマス

○長谷委員 過般小平サン、又鶴サンカラノ御話ヲ承ツテ居リマシタガ、モウ少シ突キ進ンデ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレハ此ノ振興部ノ所管事項ニ轉廢業ノ關係ヲ一元化シテ貰ヒタイト云フ風ナ御意見ガアリマシテ、之ニ對シテ大臣ヨリサウ云フ風ナ意圖ノ下ニ行カレルカノ如キ御答辯ガアツタノデアリマスルガ、私此ノ部屋デ聽イテ居リマシタ過去ノ事實ヲ綜合致シテ見マスルト、非常ニ其ノ必要性ガ大キイノデアリマス、而モ早急ニヤラナイト云フト、ソコニ種々ナル感情モ絡ンデ來ル憂ヒモアルト思ヒマスノデ、此ノ點ニ付キマシテ、更ニモウ一應御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレハ今承ツテ居ル範圍内ニ依リマスルト、マダ青紙ヲ施行スルトカ、徵用令關係ヲ適用シテ或ル特定ノ所ニ人ノ割振りヲスルトカ云フヤウナ、サウ云フ具體的ノ所マデマダ入ツテ居ラナイト云フ風ニ、御答辯ノ綜合ノ結果ヲ取ツタノデアリマシテ、間違ツテ居ツタラ御訂正願ヒタイ、ソコデ大臣ガ總、御説明ニナツタヤウニ、渠成ツテ水到ルノ形デアリマシテ、今日求メテ居ルハ出來ルダケ政府ノ方デ渠ヲ作ツテ貰ヒタイト云フコトナノデアリマス、ダカラ其ノ仕事ヲ振興部ガ今日只今ヤラナケレバナラヌノデゴザイマスルカラシテ、其ノ點ニ付キマシテモウ一遍將來ノ爲メ更生ヲ意圖スル國民ノ爲ニ政府ノ御答辯ガアリマシタラ戴キタイト思フノデアリマス

○岸國務大臣 先程ノ徵用令ノ關係ハ、場所ハ支那、滿洲何處デモ問ヒマセスケレドモ、之ニ徵用スル仕事ガ限定サレテ居リマシテ、總動員業務ノ外工場事業場管理令ニ依リ、政府ノ管理スル工場事業場、其ノ他ノ施設ニ於テ行フ總動員業務ト云フヤウニ、仕事ガ限定サレテ居リマス、國家ガ主トシテ總動員業務ニ準ズルヤウナ仕事ニ人ヲ付ケルヤウナ場合ニ於キマシテハ、其ノ場所ハ必ズシモ内地ニ限ラズ、滿洲等モアリマセウガ、廣ク開拓民デアルトカ、或ハ向フニ何等カ新シイ職業ヲ見付ケテ、其ノ方ニ移スト云フヤウナ所マデハ行ツテ居ラナイノデアリマス、次ニ轉廢業ノ問題ヲ扱フ機構ト致シマシテ昨日來御質問ニ御答シテ居リマスル商工省ノ振興部ヲ中樞ノ機關トシテ、凡ユル機構ヲ動員シテ參ツテ其ノ目的ヲ達シタイト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、今御話ノ如ク具體的ニ凡ユル轉廢業先ト申シマスカ、新タニ具體的ニ働クベキ新シイ方面ノ職場ト云フモノガ現實ニ定マツテ、サウシテ廢業ガ行ハレテ行クト云フコトデアリマス、非常ニ萬事圓滑ニ參ルノデアリマスガ、併シナガラ實際ノ問題ト致シマス、中々サウ云フ風ニ參リマセヌノデ、結局兩方ヲ並行シテ行クト云フ必要ニ迫ラレテ居ルノデアリマス、一方轉廢業シテ新シイ職場ニ付テモ具體的ニ研究スルト同時ニ、一方廢業ノ方モドン／＼ヤツテ行ク、然ラバ如何ニシテ具體的ニ結び合ハセルカト云フ問題ニ關シマシテハ、國家自體モ施設致シテ居リマスルシ、最近組合等ヲシテ勤勞奉仕隊ト云フヤウナモノヲ組織シマシテ、所謂半バ轉廢業スルヤウナ状態ノ下ニ色々ナ訓練ヲシテ、サウシテ全部的ナ廢業ヲ行ツテ行クト云フヤウナ事柄モ各地デ漸次行ツテ居リマスガ、斯ウ云フヤウ

ナ民間ノ施設、又國家デ申シマス、國民訓練所ト云フヤウナモノノ活動ニ依リマシテ、兩者ヲ結合セテ行クト云フヤウニ指導シテ参リタイト思ツテ居リマス

○長谷委員 大變私ノ説明ガ足りマセヌデシタガ、第一ノ點ハ今回ノ大東亞戰爭以後ニ於テ軍政ガ布カレテ居リマスノデ、其ノ軍政體系ガ今殘サレタ滿洲ヤ支那ニ實質的ニ行ハレル可能性ガナカラウカ、サウスルト軍政下ニ入ルト軍屬ノ形ニナリマス、初メテソコニ徵用令ガ軍屬ノ形デ出マスカラ、其ノ點ヲ實ハ狙ツテ居ルノデアリマス

ソレカラ第二番目ノ點ハ振興部ニ歸一セシムルコトガ非常ニ大事ダト云フコトヲ申上ゲタノデ、其ノ點ニ付テノ御意思ダケガ承リタカツタノデアリマス、何カ御答辯ガアリマシタラ承リマス

○岸國務大臣 第一點ノ軍屬トシテ之ヲ徵用スルト云フコトデアリマスガ、是ハ勿論御話ノ通り出來ルト思ヒマス、第二點ニ付キマシテハ、先程モ申上ゲマシタ通り其ノ仕事ノ中樞機關トシテ此ノ振興部ヲ考ヘル、御言葉ノ凡ユルモノヲ茲ニ歸一セシムルト云フ御趣旨ハサウ云フコトデアラウト思ヒマスガ、行政機構ノ關係カラ凡ユルモノヲ皆ココニ統合スルト云フ風ニ考ヘマス、必ズシモ早急ニソレヲ實施スルト云フ事柄ハ、色々ナ困難ナモノモアリ、又適當ナラザルモノガアルカト思ヒマスガ、少クトモ此ノ仕事ニ關スル限り、振興部ガ中樞機構トシテ凡ユル之ニ關聯シテ居ル所ノモノヲ動員出來ルト云フヤウナ立場ニ置キタイ、斯ウ思ツテ居リマス

○長谷委員 振興部長ニ御尋ネテ申上ゲマスガ、此ノ轉廢業者ニ對スル所ノ過去ノ立

場、特ニ鶴君モ指摘セラレマシタガ、明治維新ノ武士ハソレダケノ功績ガ日本ノ國ニアツタ、今日ノ商工業者デ轉廢業者ノ對象ニナツテ居ル人達モ、ヤハリ過去ニ於テ日本ノ爲ノ功績者デアツタト云フ風ナ點ニ於テ、萬々此ノ人達ニ對スル所ノ同情ノ觀念ニハ私達一步モ譲ラナイモノガアルノデアリマスガ、今大東亞戰爭ノヤウナ大キナ戰爭ヲ始メマシテ、過去ニ於テ六割ニ近イ國力ノ外國依存ノ體制カラ完全ニ脱却シナケレバナラス形ニナツテ居ル日本ガ、物ト物、或ハ人ト物ノ關係ニ於テ生活様式ノ變ツテ來タ是等ノ人達ニ對シマシテ、自ラ明治維新ノ武士ガ失職シタト同ジヤウナ經過ヲ取ラザルヲ得ヌモノガアルト思フノデアリマス、武士ハ四民ノ上ニ立ツテ最高ノ德義ヲ持ツテ居ツタカラ、自ラ自今ノ活クベキ道ヲ求メタ、ソレヲ直チニ今ノ商工業者ニヤレト云フコトヲ言フノモ時節柄難カシカラウト、存ジマス、ソコデ政府ノ方デハ補助、共助、指導、訓練、整理統合モアラウカト思フノデアリマス、ソコデ此ノ問題ヲ前提ト致シマシテ、此ノ大戰爭ノ眞只中ニ於キマシテ、出來ルコトナラバ私達ハ此ノ轉廢業者ノ立場ニ立タセラレテ居ル所ノ人達ハ、自ラ胸ニ手ヲ當テラレタナラバ、自分ノ商賣ハ日本ノ國ニ要ルカ要ラヌカ直グ分ルノデアリマス、ダカラ徒ラニ政府ニ對シテノ氣持ダケヲ持續セラレドコロデハナクテ、自ラモ求メテ行カナケレバナライ、所謂自主更生デアリマス、斯ウ云フ風ナ角度ニ對シテ徹底的ニ一ツ御努力ヲ願ハナケレバナラスノデハナイカ、之ヲ前提ニ於キマシテ御尋ネテ申上ゲタイ問題ハ、此ノ問題ニ絡ンデ思想ノ問題ヲ論セラレテ來テ居ルノ

デアリマス、或ル席上ニ於テモソレガ出タノデアリマスルガ、此ノ轉廢業者ノ取扱ガ下手間誤ツクト思想問題ヲ起スゾト云フヤウナ惘惘の言葉ガ出テ居ルノデアリマス、私ハ日本ノ國民ノ中デ此ノ時局、此ノ日本ノ無理ナ立場、物ト物ノ上ニ於テ考ヘナケレバナラス大キナ此ノ立場ヲ了解シ得ナイ日本人ト云フモノハ一人モナイト思フノデアリマス、ダカラ苦シイコトニモ同情ヲスル、或ハ又官吏ノ執務澁滞、其ノ他ニ對スル怨嗟ノ聲モ聽ク、又ハ特定階級ガボロ儲ケヲシテ居ルト云フ怨嗟ノ聲モ聽ク、是正セナケレバナラス點ハ多クアルケレドモ、國民ノ中ニ私達ハ思想問題デ國家ヲ呪ウテ、或ハ又大ソレヲ考ヘテ持ツヤウナ者ガ浮ンデ來ルトハ吾々考ヘラレヌノデアリマス、ソレデ此ノ點ニ付キマシテ、萬々遺憾ナキ對策ガ振興部ノ方ニ指導者ノ立場ニ於テ御持チニナツ居ラレモノト吾々ハ考ヘマス、之ヲ此ノ際一ツ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

○豊田政府委員 轉廢業者ニ對シマシテ、御意見ノ如ク減私奉公ノ氣持デ歡喜力行ノ觀念ヲ鼓吹涵養致シマスコトハ、此ノ際洵ニ必要ダト存ズルノデアリマシテ、是ガ爲ニハ色々其ノ方策モアルデアリマセウガ、特ニ國民勤勞訓練所ニ集團的ニ收容致シマシタリ、或ハ先程大臣カラ御話ガアリマシタ如ク、組合ナドヲ中心ト致シマシテ勤勞奉仕隊ヲ組織致サセマス等ノ方法ニ依リマシテ、精神的及ビ肉體的ノ訓練ヲ施スコトガ最モ肝要ト認メラレルノデアリマシテ、是ガ實行ハ既ニ努メテ居ルヤウナ譯デアリマスガ、今後一層斯様ナ精神的訓練本位ニ轉廢業者ヲ指導スルコトニ付テ、特ニ考

慮ヲ進メタイト考ヘルノデアリマス、併シナガラ是ト同時ニ轉廢ノ過渡期ニ於キマシテハ、生活ノ不安ヲ除去致シマスコトモ洵ニ必要ナコトデゴザイマスノデ、共助制度ノ擴充、或ハ國庫補助金ノ交付デアリマストカ、更生金庫ノ機構擴充等ヲモ、併セテ實施シテ行ク必要ガ益アラウト考ヘルノデアリマス、尙ホ中小商工業者ノ整理統合ガ或ハ思想ヲ惡化セシムルノデハナイカト云フヤウナ說モナイデモナイヤウデアリマスガ、斯様ナ言說コソ寧ロ危險デアルト云フ御指摘ノ點ハ洵ニ同感至極ナコトデアリマシテ、之ニ付キマシテハ特ニ役所ト致シマシテモ從前ヨリ種々考ヘテ來テ居ルノデアリマスガ、今後一層此ノ點ニ付キマシテハ誤解等ノアリマセヌヤウニ留意致シマシテ、其ノ趣旨ノ普及徹底ニモ當リタイト思ツテ居ルノデアリマス、大體企業ノ整理統合ト申シマスノハ、中小企業全部ヲ整理統合致シマシテ、之ヲ解消サセテシマハウト云フノデハナイノデアリマシテ、必要ナ部分ニ付キマシテ、而モ其ノ一部ニ付キマシテ整理統合スルコトニ依リマシテ、其ノ産業部門ノ合理化ヲ圖リマス同時ニ、其ノ供出セラレル餘剩勞働力等ヲ他ノ緊要ナル部門ニ活用セントスル趣旨ニ外ナラヌノデアリマス、隨ヒマシテ轉廢業者ノ選定ニ當リマシテモ、是亦大臣カラ今マデニ續、御話ガアリマシタ如ク、出來ルダケ轉廢能力ノ多イ者ヲ選ビマシテ、而モ是等ノ人ヲ國民勤勞訓練所ナリ、或ハ國民職業指導所等ノ活用ニ依リマシテ、適材適職主義ニ依リマシテ、緊要産業部門ノ生産力擴充ニ、或ハ大陸ニ乃至南方等ヘノ進出ヲ圖リマシテ、一人ト雖モ其ノ歸趨ニ迷ハセナイヤウナ方針

デ進ムコトニ付キマシテ、十分ナル措置ヲ今後一層講ジタイト考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス

○長谷委員 私ハ能ク世間ニ使ハレル人的資源ト云フ言葉ヲ非常ニ排斥スル者ナノデアリマス、人間ハ資源デヤナイ、ダカラ「ソヴィエト」ノヤウナ働カザル者ハ食フベカラズトカ、「ドイツイ」ノヤウナ生産能力ノナイ者ハ國民デヤナイト云フヤウナ、人間ヲ「ロボット」ニシテ考ヘ方ハ捨テタイノデアリマス、ダカラサウ云フ風ナ境地ニ立チマシテ、先程申シタノハ、一人デモ所謂機械的ニ、命令的ニ人間ヲ左右シタイト云フヤウナ氣持カラ軍政下ニ人ヲ運營シタナラバ宜イト云フ意見ヲ申上ゲタノデハゴザイマセヌデ、行先ヲバツキリサセテ置イタナラバ、此ノ人達ハ先ダケガ明ルカツタラ一人歩キガ出來ルダラウ、サウ云フ點カラ申上ゲタノデアリマス、其ノ點ヲ一ツ御諒解願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ振興部長ニ御尋ネテ致シマスガ、轉廢業ニ付キマシテハマダ將來ニ於テ國家ノ施策ヲ必要トスル部門ガ殘ツテ居ル譯ナノデアリマス、之ヲ前提ニ置イテ、ヤハリ振興部ガ擴大強化サレテ、一ツノ單位トナツテ、産業軍編成ナリ、國外、國內ノ兩方ヲ配合ハセテ、御勸誘ニアリヤウニ一人ト雖モ其ノ所ヲ得ナイ者ノナイヤウニ一ツヤツテ戴キタイ、斯ウ云フ風ニ希望ヲ申上ゲマス

ソレカラ御尋ネスル點ハ、實ハ私直接買物ニ行クノデアリマシテ、大臣モ自ラ買ヒニ行カレト能ク分ルノデアリマスガ、市川ニ砂糖屋ガアリマシテ、砂糖ノ切符ニ其ノ店主ノ名前ヲ書イテアルモノデスカラ、

一寸不親切ナ家ダト思ヒマシテモ已ムヲ得ズ行カナケレバナラス、遠イト思ツテモ行カナケレバナラスノデアリマス、訂正サレタ所ニ判ガ捺シテナクテモ呉レナイノデアリマス、ソコデ物ハ足ラナイシ、業者ハ其ノ儘殘ツテ居ルト云フ風ナ形デスカラ、非常ニ商賣人ノ道德ノ觀念ガ薄ライデ參リマシテ、吾々が行ツテモ鼻デ過サレテシマフノデアリマス、是ハ官吏ニ於テモ少シアルノデアリマシテ、統制ニ依ツテ段々御勉強ガ足リナクナツテ來テ居リマス、ソレカラ

一般ノ斯ウ云フ風ナ業者デアリマシテモ、統制ノ名ノ下ニ國家ノ官吏ノ如キ態度ヲ執ル者ガ非常ニ多イノデアリマス、是ハ非常ニ怪シカラスト思フノデアリマス、ソコデ「ドイツイ」ノ例ヲ眞似テ賞ヒタイト云フ譯デハゴザイマセヌガ、少クトモ日本ノ國ハ、眞面目ニ働イテ居ル所ノ人達ノ商賣ガ發展シテ行クト云フコトニナラナケレバナラスノデアリマス、決シテ商賣人ヲ同一平等ニハ扱ハナイ、社會主義國家デヤナイノダシ、何處マデモ立派ナ業者ト云フモノハ繁昌シテ行クヤウニシナケレバナリマセヌカラ、

屈出主義ト云フ風ナモノヲ御採用下サイマシテ、若シ彼處ノ家カラ買ヒタイト云フ風ナ者ダケハ、其處ノ家ヘ行ツテ、來月分ノ砂糖ハ君ノ家カラ買フカラト云ツテ屈出タラ、其處ノ家ノ實績ノ上ニ更ニ其ノ屈出タル分ダケ加算シテ、其處ノ店ヘ配給スルト云フ形ニナレバ、切符ノ數ニハ變化ガナイノデスシ、買フ方ハ氣持ノ好イ家ニ行ツテ買ヘルンダシ、近インダシ、親切ナンダシ優勝劣敗ト云フ風ナコトデナク、誠ノアル商賣人ガ茲デ生キテ行ケル途ガ開ケルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、「ドイツイ」

ノ眞似ハシタクナイノデアリマスガ、此ノ點ダケハ一ツ御採用ニナツタラ如何デスカ、一ツ振興部長ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○豊田政府委員 只今御意見ノヤウナ點ニ付キマシテハ、洵ニ御尤モナコトト存ジマスノデ、今後切符制ノ施行、其ノ他統制ノ實施ニ當リマシテ十分ニ考ヘマシテ、研究ヲ致シタイト存ジマス

○長谷委員 ドウカ商工當局ニ希望致シマスガ、此ノ眞面目ナル人間ノ生キ道ニ對シテ、自然ニ酬イラレル所ノ角度ヲ入レタル統制ノ行キ方ガ日本流ノ行キ方ダト思フノデアリマス、其ノ點ヲ早急ニ一ツ對策ヲ講ジテ戴キタイト存ジマス

ソレカラ大臣ニ御尋ネ申上ゲタイト思ヒマス、國務大臣トシテノ御立場カラノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、過般總理大臣カラ大東亞國內ト云フ風ナモノノ「アウトライン」ハ概念的ニ私達承ツタノデアリマス、是ハ私達ガ取ツテ以テ我が國ノ經濟ノ廣イ意味ニ於テノ廣域經濟圈ト云フ風ナモノヲ決定スル立場カラ必要ナノデアリマス、ソレデ其ノ點ニ付キマシテ十分ニ御計畫ガ進メラレテ居ルモノト考ヘラレマス、何處ノ物資ヲ何處ニ、何處ノ住民ガドウ云フ關係ニアルカラドウ云フ物資ガ必要アルト云フ風ナコトニ付キマシテ、此ノ廣域經濟圈ノ御決定ト云フ風ナモノヲ、經濟省トシテ御立案ヲ願ツテ居ラレカト考ヘマス、其ノ意味合ニ於テ、私ハ間違ツテ居リマシタラ後ニ訂正サシテ戴キマスガ、日本ノ農林省デモ、大東亞戰爭以後ニナリマシタナラバ、其ノ農林省ハ大東亞國內ノ農林省デナケレバナラスト思フノデアリマス、斯ウ云

フ風ニ申上ゲル所以ノモノハ、出來ルダケ大キナ氣持ヲ持ツテ貫ツテ、如何ニシタナラバ日本ヲ中核體トシタ大東亞圈ト云フ風ナモノヲ確立スルコトガ出來ルカト云フコトニ付キマシテ御尋ネラシタイカラナノデアリマス、ソコデ是ト同ジク、十二月八日以後ニ於ケル商工省ノ性格ト云フモノハ、少クトモ大東亞廣域經濟圈內ノ全部ノ者ニ對シテ虛心坦懷ニ、此ノ地區ノ一切ノ人達ノ幸福ノ爲ニ行動セラレル所ノ官廳ニ變化サレテ來テ居ルモノト吾々ハ信ジマス、此ノ點カラ内地ハ勿論ノコト、朝鮮、臺灣ヲ含シタ外地、ソレカラ滿洲、支那ヲ含シテ居ル所ノ地區、特ニ滿洲ニ於キマシテハ今日南ニ作戰行動ヲ起シテ居ルガ故ニ、兎ヤ角

ト滿洲ニ對スル所ノ御世話ガ足リナイ所ガ出テ來ハシナイカト思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテ十分ニ私達ハ東亞全般立場カラ滿洲ヲシテ諒解サセナケレバナリタイト存ジマス、漢民族ノ問題ハ大東亞ニ於ケル所ノ一番難カシイ問題デアリマスガ故ニ特ニ大事デアリマスガ、今回ノ南方地區ニ於ケル一切ノ人間ヲ包含シマシテ、茲ニ經濟省トシテノ公平ナ立場ト云フ風ナモノヲ一ツ御發表置キヲ願ツタ方ガ、是等ノ地區ニ於ケル所ノ人達ニ對シテ宜シイノデヤナカラウカト存ジマシテ、之ニ對スル御意見ヲ承リタイト思ヒマス

ソレカラ次ニハ官吏ハ勉強ヲ爲サイマス、軍人ハ戰爭ガ上手ダ、産業ノ人達ハ實際ノ經驗ヲ持ツテ居ル、政治ノ連中ハ廣イガ薄イダラウト云フ風ナコトヲ吾々聞キマス、併シ今日ノ戰爭ニナリマシタナラバ、是等ノ全部ノ知識ト云フモノヲ集メテ虛心坦懷ニ抱合ツテ行ク以外ニ、モウ日本ノ國ノ、

人ノ問題カラ行キマシテモ、力ノ問題カラ行キマシテモ、生キルベキ途ハナイノデヤナカラウカト存ジマス、ソコデ官吏ノ人達ハ出来ルダケ民間側ニ對シマシテ、自己ノ足ラザル點ヲ常ニ考ヘテ行カレバナリマセヌ、軍人ノ人達ハ戰ノ外ニ口出シヲシテ賞ツテハ困ルノデアリマス、産業人ノ立派ナ知識ト云フ風ナモノモ使ハナケレバナリマセヌガ、殘念ナガラマダ産業人ノ中ニ思想カラ言ツタナラバ、新社會主義者ニ該當スル所ノ精新實業家ト稱スルモノガアツテ、口ニ國策ヲ唱ヘ、腹ノ中デハ利己一點張ノ立場ヲ執ツテ居ル者ガアル、斯ウ云フ者ハ虛心坦懷ニ排斥シナケレバナラスト存ジマス、政治家ノ連中ノ六感ト云フモノハ使ハナケレバナラスト存ジマス、斯様ニ致シマシテ、官吏ノ理知ト、軍ノ武ト産業人ノ實際ノ經驗ト、政治家ノ勸ト云フモノヲ、十分商工大臣御利用ニナル必要ガアリハセヌカト思フノデアリマス、是ガ第二點デアリマス

ソレカラ第三點ハ、南ノ方カラフンダンニ物ガ取レルンダ、或ル精新實業家ト稱セラレル者ガ、フンダンニ機械ガ動クンダ、「フル」ニ機械ガ動クンダト云フヤウナコトヲ言ハレタト云フコトヲ私直接承リマシタ、私達ハ共存共榮ト云フ文字ハ使ツテ來マシタガ、ココ暫クハ共存共榮ト云フ所ノ文字ノ下ニ私達ハ實際ノ問題トシテオヒガ苦勞ヲ共ニシテ行カナケレバナライニココ數年間ガアルノデヤナカラウカト存ジマス、是ハ臺所ヲ預カレレル商工省トシテハ苦シカラウト存ジマス、何處デモ世ノ中ニ女房ノ立場ヲ考ヘナイデヤツテ行ケル所ノ一家ハナイノデアリマスルガ、動モスルト商工

省ノ立場ヲ無視シテ行キタガルノデアリマス、ソコデ私達ハ出来ルダケ物ヲヤリタイト思ウテモヤラレナイ、取ラウト思ウテモ中々取レナイ、卑近ナ例ヲ申上ゲタナラバ、南ノ方ニアル所ノ大キナ「ファニーチュア」ヲヤルカラト言ハレマシテモ、荷造ノ費用ヲ出サナケレバナラスシ、ソレヲ船ニ積ンデ來ナケレバナラス、ソレニハ港ヲ變ヘナケレバナラス、コレ「ル」ヲ變ヘナケレバナラス、ソレヲ自分ノ工場ニ持ツテ行ツテモ駄目ダカラ、ソレハ倉庫ニ入レナケレバナラス、其ノ倉庫サヘナイト云フコトニナツテ來テ居ルノデアリマスカラ、如何ニ大キナモノガ入リマシテモ、實際ノ日本ノ力カラ言ヒマシタナラバ、直チニ共存共榮ト云フ文字ニ立脚シタ商工行政ハ出來ナイト存ジマス、ソコデ商工省ハ此ノ點ヲ敢然トシテ是正サレタ方ガ宜イデヤナイカト思フノデアリマス、共存共榮デハナイ、大東亞民族ノ共ニ苦シム所ノ立場ヲ強調サレタ方ガ宜イノデハナイカ、サウシテ將來ノ明ルイ所ノ大東亞建設ノ爲ノ道行トシテ我慢スルト云フ風ナ、特定ナ何カ言葉ヲ用ヒラレマシテ、全部ノ角度カラ「フイリッピン」ノ連中モ、日本ニ依ツテ立派ニナルト云フヤウナ氣持ヲ持ツテ貰ツテハ困ル、滿洲モ持ツテ貰ツテハ困ル、支那モ持ツテ貰ツテハ困ル、南方モ持ツテ貰ツテハ困ル、況シテ日本ノ國內ニ於ケル人達デ、是デフンダンニ儲カルトカ、フンダンニ物ガ入ルトカト云フヤウナ考ヲ持ツ連中ニ對シマシテ、一ツ十分親切ナ言葉ヲ與ヘテ貰ツタ方ガ今日ノ時勢ニ於テ相應シイコトデハナイカト云フコトガ三番目デアリマス

ソレカラ第四番目ハ、國務大臣ノ御立場カラ、少クトモ大陸方面ヲ一ツニ分ケ、海洋、海岸線ヲ一ツニ分ケテ、性格ノ違ツタ求心的ナ働キヲナス海洋民族體系ノモノニ對スルノト、遠心的ナ性格ヲ持ツタ大陸民族ニ對スルモノト區分致シマシテ、此ノ二ツノ分野ニ最モ適應シタ所ノ命令ノ一元化ヲ圖ツテ貰ハナケレバナラスノデヤナイカ、是ハ商工行政ノ立場カラ是非必要ナデアリマス、命令ノ一元化ト云フコトハ、色色ノコトヲ言ハレマス、例ヘテ申上ゲタナラバ、ズツト前ニ或ル黨派デ立案シタモノノ中ニ、國務大臣ダケ置イテ、サウシテ各省ハ長官ノ制度ニシテ置イテ、オ互ニ繩張りト云フヤウナモノヲ爭ヘナイヤウナ對策ヲ執ルト同時ニ、國務大臣ガ國家ノ見地カラ全般ノモノヲ畫一シテ行カナケレバナラスト云フヤウナコトガアリマシタガ、私ハ商工大臣ガ今日ノ御性格カラ見マシテ、少クトモ敢然トシテ此ノ際コソ此ノ點ニ對シテ一ツ革新ナ、現在ノ内閣機構ヲ是正サルベキモノデヤナカラウカト思フノデアリマス、サウシテ此ノ線ニ沿ウテ出來上ルモノト、民間側ノ中間ニ於テ一ツ大キナ機關ヲ設ケラレル必要ガ具體的ニナケレバナラスノデヤナイカト思ヒマス、東印度會社ノ性格ヲ持ツモノデナクトモ、蘭印ガ今日植民政策ニ於テヤツテ居リマス所ノ五大商社ノ性格、アア云フ風ニシテ、政府ノ傷ヲ引受ケタリ、民間側ノ怨嗟ノ聲ヲ消止メタリスル所ノ中間帶ト云フモノガ一ツ要ルノデヤナイカト存ジマス、斯様ニ申上ゲマシタ點ハ、命令ヲ性格的ニ二ツニ割ツテ一元化スルト云フコトト、之ニ伴フ所ノ内閣機構ノ問題ト、ソレカラ現實ノ問題トシテ、蘭印ノ五大商社ノ性格ニ準ジタヤウナモノガ

一ツ此ノ際必要デヤナカラウカト存ジマス、ナゼナラバ非常ニ苦シイ所ノ數年ヲ、今後國家モ、土地ニ於ケル民族モヤツテ行カナケレバナラスノデアリマスカラ、其ノ全部ノ惡口ヲ引受ケル所ノ、尻拭ヒノ中間帶ガ要ルデヤナカラウカト存ジマス、是ガ第四番目デアリマス

ソレカラ第五番目ハ、私今日公報デ拜見ヲ致シマシタノデスケレドモ、遞信省ガ商船學校ヲ自己ノ手許ヘ移管シタト云フコトニ依ツテ私之ヲ申上ゲルノデハゴザイマセヌ、私トシテハ公開ノ立場デナカツタナラバ、モウ少シ猛烈ニ申上ゲタイノデアリマスガ、少シ遠慮ヲシテ申上ゲマス、文部省モ成程國民教育ヲ引受ケルダケノ性格ヲ持ツテ居リマス、厚生省モ繩張りガ少シゴザイマセウ、併シ今日ノ日本ノ工業立國ト云フ風ナ立場カラ見マシタナラバ、油差ノ經驗ヲ持タイデ工業ノ教育ヲスルト云フコトハ絕對ニ出來ナイ、出來ルモノデハナイノデアリマス、實際私達ハ工業ニ斃レテ行ク所ノ殉國ノ國士ト云フヤウナ者ヲ求メタイノデアリマス、工業家ハ對絶ニ榮位榮譽ヲ爭ウテハナラス、百姓ト同ジデアリマス、ダカラ何處マデモ黙々トシテ求メズ、己レヲ責メテ行カナケレバナラス、サウ云フ工業家ガ日本ノ國ニ充滿シタカツタラ絕對ニ日本ノ工業立國ハ成立タナイ、況シテ汗ト誠ヲ知ラナイヤウナ人達デアリマシタナラバ、日本ノ工業ハヤツテ行ケナイノデアリマス、殘念ナガラ日本ノ工業ハ商業、工業デアリマシテ、商工省デモ工ノ字ヲ下ノ方ニ附ケテ居ルノデアリマス、「ドイツ」デハ工ヲ上ニ附ケテ居ルノデアリマス、ダカラ工業ノ立場カラシマシタナラバ、何處マデ

テ居ルノデアリマスカラ、私ノ申上ガ方ガ
足リマセヌデシタガ、一ツ又御考ヘヲ御願
ヒシテ置キタイト存ジマス、ソレデ大東亞
圈ノ共存共榮ト云フ風ナ問題ニ付キマシテ
ハ、何カ商工省ノ方デ、今後大東亞圈内ノ
民族ニ何カノ聲明ヲナサルヤウナ場合ニ於
キマシテハ、出來得ルダケ早ク今ノ御趣旨
ニ副フヤウニ、共苦勞ヲシヨウデハナイカ
ト云フヤウナコトヲ、明快ニ説明シテヤツ
タ方ガ、滿洲モ、支那モ、「フリップ」モ、
南方地域モ、皆尤モダト云フ風ニ考ヘルノ
デハナカラウカ、斯様ナ御願ヒラ一ツ申上ガ
タカツタデアリマス、其ノ點御考ヘヲ願
ヒタイト存ジマス、是デ私ノ質問ヲ終リマス
○上田委員長 次ハ世耕君ニ、前ノ參考資
料ノ取寄セヲ要求サレテ居ル鑛發會社ノ件
ニ付テノ質問ヲ願ツテ、後松山君ニ質問ヲ
願フコトニ致シマス——世耕君

○世耕委員 時間ガアリマセスカラ、簡單
ニ要點ダケ申上ガタイト思ヒマス、主トシ
テ帝國鑛業開發會社ノ問題ニ觸レテ御尋ネ
致シタイノデアリマスガ、本法案ノ中心ハ、
三千万圓ノ資本ヲ六千万圓ニ増加スルコト
フコト、政府出資ノ一千五百万圓ヲ更ニ三
千万圓ニ増額スルコト云フコト、及ビ配當保
證額四分ヲ六分ニスルコト云フコトガ、本
法案改正ノ要點ダト思フノデアリマス、而
シテ理由トシテハ、低品位ナル鑛山開發ノ
金融、休眠鑛山ノ開發並ニ買収、委任經營
ト云フコトガ、參考資料其ノ他ニ依ツテ明
カニサレテ居ルノデアリマスガ、大體此ノ
鑛發會社ノ過去ノ業績ヲ調べ見マス、
甚ダ面白カラザル筋ガ多ク發見サレルノデ
アリマス、御承知ノ通り創立當時ノ帝國議
會ノ委員會ニ於テ、昭和十四年デアリマシ

タカ——八田商工大臣ハ、其ノ説明ニ於テ、
本會社ノ事業ハ、時局ニ即應シテ短期間ニ重
要鑛物ノ急激ナル増産ヲ確保スルコトト云
フ、國家的要求ニ基キテ立案サレタモノデ
アル、斯ウ云フ説明ヲサレテ居リマス、尙
ホ本會議ニ於テモ休眠鑛山開發ヲ力説サレ
テ居ルノガ記録ニ留ツテ居リマス、所ガ其
ノ後創立サレテ以來ノ實績ニ付テ見マス、
一例ヲ申上デマスレバ、昭和十五年六月ニ
昭和鑛業ヲ帝國鑛發ガ引受ケタ鑛山ガ、戴
ニ資料ニ依リマス、六百十九程アリマ
ス、當時仕事ヲシテ居ツタ鑛山ガ、其ノ中
デ三十九トナツテ居リマス、所ガ現在ハソ
レガドウ云フ風ニナツテ居ルカト申シ
マス、即チ昭和十五年以來三ツダ
ケシカ鑛山ガ開カレテ居ラス、其ノ他未
開發ノ儘現在ニ及ンデ居ルコト云フ譯デアリ
マス、即チ六百二十餘ノ鑛山ガ、一千五百
萬圓ノ資本ト共ニ、山ニ眠ツテ居ルコト云フ
ヤウナ實情デアリマス、是ハ會社創立當時、
早急ニ短期間ニ重要鑛物ヲ増産スルコト云
フ商工大臣ノ御趣旨ト相反シタ實情ガ、茲
ニ現ハレテ來テ居ルノデアリマス、尙ホ營
業内容ヲ見マス、鑛發會社ニ鑛山ノコト
ニ付テ金融相談ニ行キマス、貸付ニ際シ
テ利子ヲ天引スル實例ヲ聞イテ居ルノデア
リマス、又有望ナ山ヲ以テ資金ノ融通ヲ受
ケルト、相當貸付ケテ置イテ、アトノ残り
ハ抑ヘテシマツテ、結局好イ見込ノアル山
ダト云フ、ソレヲ取上ゲテシマフ、全
ク高利貸ガ貧乏人ニ對シテヤルヤウナ態度
ヲ執ツテ居ルコト云フヤウナ實情デアリマス、
是ハ國策會社トシテ執ルベキ筋ノモノデハ
ナカラウト思フノデアリマス、勿論會社經
營ニアツテハ、相當經濟關係モ考ヘナクテ

ハナラヌノデアリマスガ、ドウモ此ノ點ハ
國家ノ要求ヲ滿タシ得ル行動デハナカツタ
ト思フガ、此ノ事績ヲドウ考ヘテ居ルカト
云フコトヲ御尋ネシタイ、又先日來御願ヒ
シタ昭和鑛業ノ株ニ千五百万圓ヲ出資スル
ニ當ツテ、株價算定ニ對シテハ、當然其ノ
基礎資料ト云フモノガナクテハナラス、其
ノ資料ヲバツ戴キ、即チ六百十九ノ鑛
山ノ名ト昭和鑛業ガ買入レタ當時ノ價格明
細表ガアレバ戴キタイト云フノデアリマシ
タガ、遺憾ナガラ今日尙ホソレガ戴ケナイ、
恐ラク千五百万圓ト云フ莫大ナ金額ヲ會社
ガ支出スルニ當ツテ、六百有餘ノ鑛山ヲ不
見轉デ買フヤウナコトハナカラウト私ハ思
フ、斯ウ云フコトヲ突ツ付イテ見マスルト、
此ノ間ニ於テ非常ナ國策會社トシテ不明朗
ナ點ガアリハシナイカ、斯ウ云フ疑ヒガ生
ジテ來ルノデアリマスケレドモ、其ノ疑ヒ
ヲ晴ラスベキ材料ヲ今日御提出ガナイト云
フコトヲ遺憾ニ思フノデアリマス、是以上
追究スルコトハ無意味ノコトト思ヒマスカ
ラ申シマセヌガ、斯ウ云フ實情ニアルト云
フコトヲ大臣ハ御諒承願ヒタイ、而モ
斯ウ云フヤウナ業績ノアル會社ガ、更
ニ政府ニ、千五百万圓出シテ居ル資本ヲ更
ニ三千万圓増額シテ呉レト云フ要求ナンデ
ス、之ヲ吾々ガ素直ニ呑ムコトガ議會人ト
シテ當然デアルカドウカト云フコトガ、審
議スル上ニ於テ疑問ガ出テ來ル譯デアリマ
ス、勿論時局産業開發ノ爲ニ幾多ノ犠牲、
幾多ノ矛盾ガアルコトハ承知致シテ居リマ
ス、殊ニ國家ノ急ニ應ズルガ爲ニ無理アル
コトモ承知致シテ居リマスガ、ソレヲ
差引イテ尙ホ遺憾ノ點ガ數アルコトヲ吾々
ハ茲ニ痛感スルノデアリマス、若シ私ガ今

申上ダタコトガ事實デアルトスルナラバ、
商工省ハ丁度家鴨ノ卵ノヤウニ生ミ放シデ
アル、監督ト云フコトハドノ點ニモ監督サ
レテ居ルコト云フコトハ言ハレナイ、斯ウ云
フ點ガ此ノ際明カニナルモノナラバ明カ
ニシテ戴キタイ、吾々審議終了ニ當ツテ特
ニ此ノ點ヲ申上ゲタイ、更ニ國策會社ノ成
績ハ獨リ商工省ベカリデハナクシテ、農林
省ニモ數アル、成績表ヲ戴イテモ一向ニ成
績ハ擧ツテ居リマセヌ、最初創立當時政府
ガ啖呵ヲ切ツタ其ノ數字ガ現ハレテ來ナイ
ノデス、是モ時局柄致シ方ナイト致シマシ
テモ、一通リノ筋途ダケハ立デテ置クコト
ガ必要デハナイカト思フノデ、此ノ點ヲ特
ニ念ヲ押シテ置クノデアリマス

希望トシテ最後ニ附加ヘテ置キタイコト
ハ、色々ナ點ニ付テ私ハ實ハ商工大臣ニ體
當リシヨウト思ツテ居ツタ、所ガ此ノ數日
大臣ト質疑應答シテ居ル間ニ、アナタノ率
直ナ氣持ガ寧ロ底マデ聽カナクテモ、肚構
ヘガアルヤウナ感ジガ致シマシタノデ、實ハ
差控ヘテ居リマス、若イ商工大臣ト致シマシ
テ、商工省ニハ可ナリ色々ナ方面ニ疑雲ガ漂
ウテ居ルヤウナ感ガ致スノデアリマスカラ、
ドウゾ吾々ノ期待ヲ裏切ラナイヤウニ、アナ
タガ大臣ヲシテ居ル間ニ實業界並ニ經濟界ニ
於テ、商工省ヲ通ジテ明朗ナ政治ヲ殘シテ戴ク
コトヲ特ニ希望シテ已マナイ次第デアリマス
尙ホモウ一點御願ヒシタイコトハ、是ハ
極ク小サイ問題デスガ、餘リニ目ニ餘ルコ
トデスカラ此ノ際御願ヒ致シタイノハ、菓
子屋ノ前、魚屋ノ前、八百屋ノ前ニ行列ヲ
スルコトデス、是ハ何トカシテ改良ノ餘地
ガアルト思フ、簡單ニ私ハ行クト思フ、ソ
レハ唯註文ニ來タ時ニ帳面ヲツケテ戴ケバ

宜イ、サウシテ品物ガ入ツタ時ニハ註文ガアツタ者ニ割付ケテ、何時ニ來テ下サイ言ツテ引渡シサヘスレバ行列シナクテモ濟ム、而モ二列ニ列ベバ町ノ交通ニ邪魔ニナラナイノニ一列デズツト列ンデ居ル、聞ク所ニ依レバ此ノ寒サニ二時間モ三時間モ若イ主婦ガ立ツテ居ル爲ニ、流産ヲスルト云フ實例スラ多イノデス、是ハアリ勝チノコトナンデス、ソレハ僅ニ註文ヲ帳面ニ付ケテ、一定ノ時間後割付ケテ、取リニ來タ人ニ渡スト云フコトヲヤリサヘスレバ、時間ノ無駄ト弊害ガ除却サレルト思ヒマス、是ハ又他ニ御名案ガアレバ結構デゴザイマス

ドウゾ其ノ點ハ細カイ點デアリマスガ、御聽キ下サイマシテ善處シテ戴キタイト云フ希望ヲ述ベテ私ノ質問ヲ終ルコトニ致シマス

○岸國務大臣 鑛發會社ノ今日マデノ業績ニ付キマシテ色々御指摘ニナリマシタガ、本來會社ガ設立サレタ本旨ニ從ツテ、十分其ノ業績ヲ舉ゲテ居ラナイト云フ點ヲ色々御指摘ニ相成ツタノデアリマス、私共先般來質問應答ニ於テモ御答ヘ申シテ居ル通り、必ラズシモ是ガ十分其ノ本來ノ目的通りノ業績ヲ舉ゲテ居ラナイト云フ事柄ニ付キマシテハ、遺憾ナガラ其ノ事實ヲ認メザルヲ得ナイノデアリマス、而シテ其ノ理由ニ付キマシテハ色々アルト思ヒマス、特ニ時局ノ影響カラ資材、資金、技術員等ニ付キマシテ、中々思フヤウニ是ガ整ハナイト云フヤウナ點モアルト思ヒマス、併シナガラ何レニシマシテモ是ガ設立セラレマシタノハ、重要礦物、殊ニ戰時經濟ノ上ニ於テ重要ナル意義ヲ持ツテ居リマスル銅、鉛等ノ軍需資源ノ開發ヲ促進シテ行クト云フ事柄ノ重

大使命ヲ持ツテ居リマスカラ、今後御話ノ如ク十分一ツ監督ト鞭撻ニ依リマシテ、其ノ職責ヲ十分達成スルヤウニ監督シテ參ル考ヘデアリマス

尙ホ商工省ノ全體ノ事柄及ビ商店ノ前ニ行列スル問題ニ付テノ御注意ニ付キマシテハ篤ト諒承致シマシタ、商店ノ關係ハ御指摘ニアリマシタ如ク、多ク食料品店デアリマシテ、農林省ノ所管ニナツテ居リマスノデ、私ヨリ農林大臣ニモ御趣旨ノ點ハ十分申述ベル積リデアリマス

○上田委員長 宜シウゴザイマスカ——ソレデハ松山君

○松山委員 一點ダケ御伺ヒシタイノデスガ、此ノ改正法律案ヲ見マスルト、資金ノ充實ト云フ所ニ注意ガ加ヘラレテ居ルヤウデアリマスガ、之ヲ有力ニ働カセル爲ニハ、補償額ノ増加ト云フ方面モ考ヘル必要ガアルヤウニ思フノデアリマス、政府當局ガ之ヲ實施セラレルニ付テ、ドウ云フ風ニ其ノ點ヲ見テ居ラレマスカ、一寸伺ツテ置キマス

○岸國務大臣 更生金庫ノ方デスカ——其ノ補償額ニ付キマシテハ昨日モ御答ヘ申上ダタノデアリマスガ、從來六千万圓ノ補償額ノ程度デアリマシタノヲ、今回ハ改正致シマシテ、四億三千万圓ノ程度ニ補償額ヲ擴大致シタノデアリマス

○上田委員長 松山君、宜シウゴザイマスカ——ソレデハ是デ質問ヲ終リマシタ、唯釘本君カラ質問ノ申出ガアリマスガ、只今此ノ席ニオイデニナリマセス、ソレデ明日簡單ナ數分間ノ補充質問ヲ御願ヒシテ、明日ノ午前デ終ラウト思ヒマス、大體ノ質問ハ本日デ終ツタト云フコトヲ御諒承願ヒマ

ス

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○上田委員長 ソレデハ明日午前十時半ヨリ補充質問ヲ致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後五時二十分散會